

串間市陸上競技場外壁等改修工事

図面リスト

図面番号	図面内容	縮尺
A-01	表紙	NS
-02	建築改修工事特記仕様書-1	NS
-03	建築改修工事特記仕様書-2	NS
-04	建築改修工事特記仕様書-3	NS
-05	建築改修工事特記仕様書-4	NS
-06	建築改修工事特記仕様書-5	NS
-07	建築改修工事特記仕様書-6	NS
-08	建築改修工事特記仕様書-7	NS
-09	建築改修工事特記仕様書-8	NS
-10	建築改修工事特記仕様書-9	NS
-11	配置図 案内図 建物概要	1/1500
-12	仕上表	NS
-13	1階・中2階平面図	1/200
-14	2階平面図・屋根伏図	1/200
-15	立面図	1/200

図面番号	図面内容	縮尺
A-16	改修前 矩計図-1	1/50
-17	改修前 矩計図-2	1/50
-18	改修前 矩計図-3	1/50
-19	改修後 矩計図-1	1/50
-20	改修後 矩計図-2	1/50
-21	改修後 矩計図-3	1/50
-22	建具配置図	1/200
-23	建具表-1	1/100
-24	建具表-2	1/100
-25	外壁改修特記仕様書	NS
-26	北面外壁調査図-1	1/100
-27	北面外壁調査図-2	1/100
-28	北面外壁調査図-3	1/100
-29	北面外壁調査図-4	1/100
-30	北面外壁調査図-5	1/100

図面番号	図面内容	縮尺
A-31	北面外壁調査図-6	1/100
-32	北面外壁調査図-7	1/100
-33	北面外壁調査図-8	1/100
-34	北面外壁調査図-9	1/100
-35	南面外壁調査図-1	1/100
-36	南面外壁調査図-2	1/100
-37	南面外壁調査図-3	1/100
-38	南北面外壁調査図-3-2	NS
-39	南面外壁調査図-4	1/100
-40	東面外壁調査図	1/100
-41	西面外壁調査図	1/100
-42	その他外壁調査図-1	1/100
-43	その他外壁調査図-2	1/100
-44	その他外壁調査図-3	1/100

備考	一級建築士事務所 知事登録 第C-5765号 TEL0987-23-8786		承認	設計	担当	年月日	工事名称	検 図		図面番号
	FAX0987-22-4810					2025.07	串間市陸上競技場外壁等改修工事			A-01
	縮 尺					NS	図面名称			
	表紙									



株式会社 作田建築設計

宮崎県日南市大字風田3999番地1
1級建築士 第223702号
作 田 耕 一 朗

串間市陸上競技場外壁等改修工事

工事特記仕様書

I 工事概要

1.工事場所

串間市大字西方9050番地

2.敷地面積

32,254.35㎡

3.工事概要

建 物 名 称	構造	階数	建築面積(㎡)	延べ面積(㎡)	備考
屋外観覧場	RC造 一部S造	2	737.3	1,328.10	

屋外観覧場係る外壁改修工事

II 建築改修工事仕様

1 共通仕様

(1)

図面及び特記仕様書に記載されていない事項は、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修の「公共建築改修工事標準仕様書(建築工事編)(令和4年版)」(以下、「改修標仕」という。)により、改修標仕に記載されていない事項は、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修の「公共建築工事標準仕様書（建築工事編）（令和4年版）」(以下、「標仕」という。)による。

(2)

電気設備工事及び機械設備工事を本工事に含む場合は、電気設備工事及び機械設備工事はそれぞれの工事特記仕様書、標準仕様書及び標準図を適用する。

2 特記仕様

(1)

項目は、番号に○印の付いたものを適用する。

(2)

特記事項は、◎印の付いたものを適用する。

(3)

特記事項に記載の[改]内表示番号は、改修標仕の該当項目、該当図、該当表を示す。

(4)

特記事項に記載の()内表示番号は、標仕の該当項目、該当図、該当表を示す。

(5)

関係法令の改正等により(条例を含む)、工事内容が法令等に抵触する恐れがあることを認識した場合には、その対応等について、監督員と協議すること。

別表-1

設備工事との工事区分表

●印は工事範囲とする

工 事 内 容			本工事 (建築工事)	電気設備 工事	機械設備 工事
機器の基礎	電 気 関 係	配電盤 ・ 制御盤の基礎	屋内	●	
			屋外	●	
			屋上	●	
		自家発電機の基礎(アンカーボルトを除く)	●		
		テレビアンテナ基礎(〃)	●		
	機 械 関 係	避雷針の基礎 (〃)	●		
		屋内設備			●
		屋上設備(架台、アンカーボルトを除く)	●		
		屋外設備			●
		架台、 アンカーボルト(電気及び機械関係以外)	●		
開口部	特記した基礎(電気及び機械関係以外)		●		
	梁、床、壁	補強を要するもの		●	●
	貫通スリーブ	補強を要しないもの		●	●

開口部

梁、床、壁	補強を要するもの	●		
貫通部型枠	補強を要しないもの	●		
軽量鉄骨下地、壁、天井ボード類の切込	補強を要するもの	●		
埋込形分電盤、端子盤等の型枠	補強を要するもの	●		
	補強を要しないもの	●		
断熱材兼用型枠の切込		●		
上記開口部の補強		●		
上記開口部の墨出し			●	●
スリーブの穴埋め (型枠の穴埋めを含む)			●	●
0Aフロア用配線器具			●	

点 検 口

床、壁、天井	●		
外部取付が ダクト、チャンバーの接続用フランジを含む	●		
湯沸室のフード	●		
換気扇の取付枠			●
流 し 台	排水トラップ共	●	
防 油 堤	オイルサービスタンクの防油堤	自家発用	●
	タンク基礎	空調用	●
床下マンホールの蓋		●	
屋外排水管	雨水	●	
	汚水、雑排水		●
雨水立管 (たてどい)		●	
手すり	多機能便所		●
	上記以外	●	
化粧鏡			●
はめ込形洗面器用カウンター (前板共)			●
ガスボンベ転倒防止用の鎖			●
電気配管配線	自動ドア及び電動シャッタなどの制御部と	●	
	操作スイッチ間の配管配線及び操作スイッチ		
	防火扉レリーズ		●
	電極棒		●
	既製間仕切壁(パネル工法)の配管及び埋込ボックス	●	
	配線ピット及びふた	●	
別途機器などへの接続			●
ガス漏れ検知器			●
電 気 錠	電気錠及び通電金具	●	
	T E Nキー及び制御盤		●
ユニットバス、ユニットバス内水栓		●	
ユニットバス換気扇			●
ユニットバスへの給水給湯管、排水管接続			●
洗濯機パン			●
システム天井	ボード・Tバー	●	
	照明ライン設備プレート		●
	空調ライン設備プレート		●

章

項 目

特 記 事 項

①

各 章 共 通 事 項

◎ 適用基準等

◎ 建築工事標準詳細図 国土交通省大臣官房官庁営繕部監修 (令和7年版)

・ 構内舗装 ・ 排水設計基準 国土交通省大臣官房官庁営繕部監修 (平成27年版)

建築基準法施行令第87条に基づく風圧区分等

・ 基準風速(Vo) () m/s

・ 地表面粗度区分 ・ I ・ II ・ III ・ IV

・ 積雪区分 建設省告示第1455号 別表()

(1.1.7)

◎ 設備工事との 取り合い

施工範囲 図面に特記なき場合は、別表-1による。

施工図等 設備機器の設置、取り合い等が検討のできる施工図を提出し、監督員の承諾を受けること。

(1.1.7)

・ 実施工程表

[改1.2.1]

◎ 施工図等の取扱い

施工図等の著作権に係わる当該建築物に限る使用权は、発注者に委譲するものとする。

①

各 章 共 通 事 項 (続 き)

◎ 電気保安技術者

◎ 配置する

・ 配置しない

[改1.3.3]

◎ 施工条件

工事車両の駐車場

・ 図示

◎ 現場説明書による

[改1.3.5]

資機材の置場所

・ 図示

◎ 現場説明書による

標仕1.3.5(1)以外の施工条件

・ 図示

◎ 現場説明書による

◎ 発生材の処理等

[改1.3.12]

・ 引渡しを要するもの (・ 金属類 ・ PCB含有物 ・)

・ 引渡しを要するものの以外 ◎ 構外搬出適正処理とする

・ 再利用又は再資源化を図るもの ()

建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律(建設リサイクル法)

・ 対象建設工事

対象建設工事を受注予定の業者は、特定建設資材に係る分別解体等に関する省令で定める様式第1号及び別表1〜3のうち当該工事に該当する別表、工程表を作成し、契約締結前に監督員に提出、説明するものとする。

	対象建設工事の種類	規模の基準
対象	建築物の解体	床面積の合計 80㎡以上
建設	建築物の新築・増築	床面積の合計 500㎡以上
工事	建築物の修繕・模様替(リフォーム等)	請負代金の額 1億円以上
	建築物以外のものの解体・新築等(土木工事等)	請負代金の額 500万円以上

・ 対象外建設工事

(1.4.2)

本特記仕様書の各章における下地利、接着剤、仕上り材、塗料材、家具等のホルムアルデヒド放散量

◎ F☆☆☆☆ ◎ 屋内

・ 屋外 部位等 (・ 図示による ・)

本工事に使用する材料は、設計図書に規定する所要の品質及び性能を有するものとし、JIS及びJASマークの表示の無い材料及び製造者等は、次の(1)〜(6)の事項を満たすものとする。

(1) 品質及び性能に関する試験データが整備されていること

(2) 生産施設及び品質の管理が適切に行われていること

(3) 安定的な供給が可能であること

(4) 法令等で定める許可、認可、認定、免許又はこれらに準じるものを取得していること

(5) 製造又は施工の実績があり、その信頼性があること

(6) 販売、保守等の営業体制が整えられていること

なお、これらの材料を使用する場合は、設計図書に定める品質及び性能を有することの証明となる資料又は外部機関((一社)公共建築協会他)が発行する資料等の写しを監督員に提出して承諾を受けるものとする。

また、商品名が記載された材料は、当該商品又は同等品を使用するものとし、同等品を使用する場合は監督員の承諾を受けること。

改修標仕及び標仕に記載されていない特別な材料の工法は、当該製品の指定する工法とする。

◎ 特別な材料の 工法

◎ 施工数量調査

調査項目 ◎ 防水改修 ◎ 外壁改修 ・

[改1.6.2]

調査範囲 ◎ 図示 ・

調査方法 ◎ 打診及び目視 ・

◎ 図示による ・

[改1.7.2]

本工事において、下記の◎印は1級技能士を、○印は1級技能士又は2級技能士を適用すること。

工事科目	職 種	作業の種別
仮設工事	とび	○ とび作業
鉄筋工事	鉄筋施工	・ 鉄筋組立て作業
コンクリート工事	型枠施工	・ 型枠工事作業
	左官	・ 左官作業
鉄骨工事	とび	・ とび作業

備考

一級建築士 知事登録 第C-5765号

株式会社 作田建築設計

一級建築士 第223702号 作田 耕一朗

工事名称

串間市陸上競技場外壁等改修工事

図面名称

建築改修工事特記仕様書(1)

図面番号

A-02

①
各
章
共
通
事
項
（
続
き
）

防水工事

防水施工

・ アスファルト防水工事作業
・ 改質アスファルトシート
トーチ工法防水工事作業
・ 合成ゴム系シート防水工事作業
○ ウレタンゴム系塗膜防水工事作業
○ シーリング防水工事作業

木工事

樹脂注入

○ 樹脂接着剤注入作業

屋根及び
とい工事

建築大工
建築板金

・ 大工工事作業
○ 内外装板金作業

左官工事

左官

・ 左官作業

建具工事

サッシ施工
ガラス施工

・ ビル用サッシ施工作業
・ ガラス工事作業

塗装工事

塗装

○ 建築塗装作業

内装工事

鋼製下地
表装

・ 鋼製下地工事作業
・ 壁装作業

解体工事

とび

・ とび作業
・

（構造耐力上主要な部分及び屋根、外壁、開口部に係る全面改修作業等について
は、原則として1級技能士とする）

・ 化学物質の
濃度測定

[改1.7.9]
厚生労働省が定める指針値以下であることを確認し、監督員に報告すること。
なお、測定機器は受注者が購入すること。
測定対象室及び測定箇所数
・ 一般庁舎等（ ）
・ 学校施設等（ ）
・ 県営住宅等（戸）以上かつ各住戸2室以上
・ 仕上げ表による
実施する場合の測定対象の化学物質及び濃度指針値(25℃の場合)
・ ホルムアルデヒド(0.08ppm) ・ トルエン(0.07ppm) ・ キシレン(0.05ppm)
・ バルジクロロベンゼン(0.04ppm) ・ エチルベンゼン(0.88ppm) ・ スチレン(0.05ppm)
測定法
○ 蒸気拡散式分析法(測定バッジ) ・ 定電位電解法 ・ 検知管法
・ 検知紙法 ・ 吸光光度法 ・ ()

○ 工事写真

原則として、電子データで下記のことを監督員に提出する。(1.2.4)[改1.2.4]
撮影方法については、「営繕工事写真撮影要領(令和5年版)」国土交通省大臣
官房官庁営繕部制定及び監督員の指示による。

区分	分類・規格	提出方法	提出部数	備 考
着工前	○ カラー、デジタル写真 ・	○ CD-R ・	○ 1部 ・ (部)	
工事中	○ カラー、デジタル写真 ・	○ CD-R ・	○ 1部 ・ (部)	
完成時	○ カラー、デジタル写真 ・	○ CD-R ・	○ 1部 ・ (部)	全景は、原則植栽工事 完了後とする。
完成 写真	○ カラー、デジタル写真 ・	○ 紙 ・	○ 1部 ・ (部)	詳細は、「工事事務処 理要領」による

下記のことを監督員に提出する。但し、ネガフィルム等は撮影者の保管とする。

分類・規格	撮影箇所数	提出部数	原版寸法(mm)
○ カラー	外部 ○ 4枚以上 ・ (枚)	○ 2部 ・ (部)	○ 100×125以上 ・ ()
○ キャビネ版 ・	内部 ○ 10枚以上 ・ (枚)		

・ 電子データをCD-R等で提出する

○ 完成図等

完成図 [改1.9.1、2] [改表1.9.1]
○ 2ツ折り製本 ○ 1部 ・ (部)
設計変更等に伴う図面修正は、受注者が行うこと
○ 修正CADデータ及びPDFデータ ○ 1部 ・ (部)
設計変更等に伴う図面修正は、受注者が行うこと

○ 保全に関する資料

○ 2部 ・ (部) [改1.9.1、1.9.3]
保全情報データシート
・ 電子データにより、監督員に提出する
・ 紙面により、監督員に提出する

②
仮
設
工
事

・ 騒音・粉じん等
の対策

○ 足場その他

・ 仮設間仕切り

○ 既存部分の養生

○ 監督員事務所

○ 工事用水、電力、
その他

③
防
水
改
修
工
事

○ 既存防水の処理

○ 既存下地の処理

・ 防音シートを設ける
・ 防音パネルを設ける [改2.1.3]

外部足場 ○ 設置する (施工範囲 ○ 工事に必要な範囲 ・) [改2.2.1][改表2.2.1]
・ 設置しない
防護シート ○ 設置する (施工範囲 ○ 工事に必要な範囲 ・)
内部足場 ・ 脚立、足場板等 ・
材料、撤去材等の運搬方法 ○ A種 ・ B種 ・ C種 ・ D種 ・ E種
屋根面に設ける足場と装備機材の組合せ ・ 別途 ○ 図示

既存部分の特別養生 ・ 行う [改2.3.1]
設置範囲及び養生方法 ○ 図示 ・
既存家具、既存設備等の養生
養生方法 ○ ビニールシート等による ・
固定された備品、机・ロッカー等の移動
○ 行わない ・ 行う (図示)

仮設間仕切り等の種別 [改2.3.2] [改表2.3.1]

種 別	材 質	仕上げ
・ A種	・ せっこうボード厚9.5両面張り グラスカール充填厚さ() ・ 合板厚9片面張り グラスカール充填厚さ()	・ 片面塗装
・ B種	・ せっこうボード厚9.5片面張り ・ 合板厚9片面張り ・ せっこうボード厚9.5(内部面)＋合板厚9(外部面)	・ 片面塗装 ・
・ C種	○ シート張り	－
・ 仮設扉	○ 合板張り木製扉 程度 ・	・

・ 設ける [改2.4.1]
規模 ・ () m程度
仕上げ 監督員の指示による。
設備 ○ 電灯 ○ 給排水 ○ 空調 ・ ()
備品 ○ 机 ○ イス ・ 長靴 ・ かつぱ ・ 保安帽 ○ 懐中電灯
・ () ・ ()
○ 設けない(但し、受注者事務所に打合せスペースを確保すること)

本工事に必要な工事用水、工事用電力(基本料金を含む)及び官公署等への諸手続、
その他建築物引き渡しまでに要する費用は、全て受注者の負担とする。
構内既存の施設
工事用水 ○ 利用できる (○ 有償 ・ 無償)
・ 利用できない
工事用電力 ○ 利用できる (○ 有償 ・ 無償)
・ 利用できない

既存保護層の撤去 ・ 行う (範囲 ・ 図示 ・) [改3.1.4][改3.2.3、4、6]
○ 行わない

既存防水層の撤去 ・ 行う (範囲 ・ 図示 ・)
・ 行わない

既存露出防水層表面の仕上げ塗装の除去
・ 行う (範囲 ・ 図示 ・)
・ 行わない

既存下地の補修箇所の形状、長さ、数量等 ○ 図示 ・ [改3.2.6]

P0S工法及びP0SI工法（機械式固定工法）の既存保護層を撤去し、防水層を非撤去とした
立上り部等の処置
・ 改修標仕3.2.6(4)(㊦)(g)①～③による
・ 補修 ()

・ アスファルト防水

設備機器架台、配管受部、バラベット、貫通パイプ廻り、手すり・丸環の取付け部、
塔屋出入口等の欠損部及び防水層末端部の納まり部の処理
・ 監督員と協議する
・ 図示による [改3.3.2～5]

新設防水層の種別（既存：屋根保護防水）

工 法	種 別	施工箇所	絶縁用シート
・ P2A	・ A-1 ・ A-2 ・ A-3		○ ポリスレンフィルム 厚さ0.15mm以上 ・
・ P1B	・ B-1 ・ B-2 ・ B-3		
・ P2AI	・ AI-1 ・ AI-2 ・ AI-3		○ フラットヤンクR70g/m2程度 ・
・ P1B1 ・ T1B1	・ BI-1 ・ BI-2 ・ BI-3		

断熱材の種類及び厚さ
(種類) JIS A 9521に基づく押出法ポリスレンフォーム断熱材3種bA(スチン層付き)
(厚さ) ・ 25mm ・ 50mm

改質アスファルトルーフィングシートの種類及び厚さ
○ 改修標仕[表3.3.3]から[表3.3.9]による
・

部分粘着層付改質アスファルトルーフィングシートの種類及び厚さ
○ 改修標仕[表3.3.3]から[表3.3.9]による
・

立上り部部の保護方法 ・ 図示による ・

新設防水層の種別（既存：屋根露出防水）

工 法	種 別	施工箇所	断 熱 材	備 考
・ M4C	・ C-1 ・ C-2 ・ C-3 ・ C-4			
・ M3D ・ P0D	・ D-1 ・ D-2 ・ D-3 ・ D-4			
・ P0DI ・ M3DI ・ M4DI	・ DI-1 ・ DI-2		改修標仕3.3.2(9) (種類) ・ (厚さ) ○ 25mm ・	

仕上げ塗料
種類 ○ アスファルトルーフィング 類の製造所の仕様 ・
使用量 ○ アスファルトルーフィング 類の製造所の仕様 ・

高日射反射率防水の適用 ・ 有 ・ 無

M3D、P0D、P0DI、M3DI、M4DIにおける脱気装置及び改修用ドレン
脱気装置 ・ 設ける ・ 設けない
改修用ドレン ・ 設ける ・ 設けない

備考

一級建築士 知事登録 第C-5765号
株式会社 作田建築設計
一級建築士 第223702号 作田 耕一朗

工事名称
図面名称

串間市陸上競技場外壁等改修工事
建築改修工事特記仕様書(2)

図面番号
A-03

[illegible]

③ 防水改修工事（続き）	足金物 材種・改修標仕[表3.8.2]による・ 形状・市販品・ 取付け間隔・改修標仕[表3.8.2]による・ 既存のといその他の撤去及び降雨等に対する養生方法 ・図示による・その他() 鋼管製といの防露巻き・改修標仕[表3.8.4]による[改3.8.3][改表3.8.4] ・ 掃除口・有り・無し [改3.9.2、3][改表3.9.1] <table><tr><th colspan="2">種 類</th><th>製品幅 (mm)</th><th>板 厚 (mm)</th><th>表面処理</th><th>着色</th></tr><tr><td rowspan="4">・オープン形式</td><td>・押出250形</td><td rowspan="4"></td><td rowspan="4"></td><td rowspan="4">・BA-1 ・BA-2 ・BB-1 ・BB-2</td><td>・標準色 ()</td></tr><tr><td>・押出300形</td><td>・特注色 ()</td></tr><tr><td>・押出350形</td><td></td></tr><tr><td>・</td><td></td></tr><tr><td>・板材折曲げ形</td><td>・</td><td>・</td><td>◎ 2.0以上</td><td></td><td></td></tr><tr><td>・シール形式</td><td>・板材折曲げ形</td><td>・</td><td>・</td><td>◎ 2.0以上</td><td></td></tr></table> 既存笠木の撤去・行う(範囲・図示・) ・行わない 下地補修の工法◎ 図示・ 板材折曲げ形の笠木の取付方法◎ 図示・	種 類		製品幅 (mm)	板 厚 (mm)	表面処理	着色	・オープン形式	・押出250形			・BA-1 ・BA-2 ・BB-1 ・BB-2	・標準色 ()	・押出300形	・特注色 ()	・押出350形		・		・板材折曲げ形	・	・	◎ 2.0以上			・シール形式	・板材折曲げ形	・	・	◎ 2.0以上		4-2 外壁改修工事（モルタル塗り仕上げ外壁）	◎ 欠損部改修工法	[改4.1.4][改4.2.2][改4.3.7] ◎ 充填工法 材料・エポキシ樹脂モルタル ・ポリマーセメントモルタル ・	4-3 外壁改修工事（タイル張り仕上げ外壁）	・注入口付アンカーピンニング全面 ポリマーセメントスラリー注入工法 ・ ◎ 9◎ 16◎ 9◎ 16◎ 50 ◎ 充填工法 材料・エポキシ樹脂モルタル ・ポリマーセメントモルタル ・モルタル塗替え工法 ・現場調査材料 ・既調査材料 既製目地材・使用する(形状は図示) 仕上げ厚又は全塗厚が25mmを超える場合の処置 ◎ 図示・																																																											
		種 類		製品幅 (mm)	板 厚 (mm)	表面処理	着色																																																																																								
・オープン形式	・押出250形			・BA-1 ・BA-2 ・BB-1 ・BB-2	・標準色 ()																																																																																										
	・押出300形				・特注色 ()																																																																																										
	・押出350形																																																																																														
	・																																																																																														
・板材折曲げ形	・	・	◎ 2.0以上																																																																																												
・シール形式	・板材折曲げ形	・	・	◎ 2.0以上																																																																																											
・アルミニウム製笠木	・既存モルタル塗りの撤去 ・ひび割れ部改修工法 ◎ 樹脂注入工法 <table><tr><th>工法の種類</th><th>ひび割れ幅</th><th>注入口間隔(mm)</th><th>注入量(ml/m)</th><th></th></tr><tr><td>・自動式低圧エポキシ樹脂注入工法</td><td>0.2以上～1.0以下</td><td>◎ 200～300</td><td>◎ 130</td><td></td></tr><tr><td>・手動式エポキシ樹脂注入工法</td><td>0.2以上～0.3未満</td><td>◎ 50～100</td><td>◎ 40</td><td>・</td></tr><tr><td>・機械式エポキシ樹脂注入工法</td><td>0.3以上～0.5未満</td><td>◎ 100～200</td><td>◎ 70</td><td>・</td></tr><tr><td></td><td>0.5以上～1.0以下</td><td>◎ 150～250</td><td>◎ 130</td><td>・</td></tr><tr><td></td><td></td><td>・</td><td>・</td><td></td></tr></table> 注入材料[改4.2.2] ◎ 建築補修用及び建築補強用エポキシ樹脂(JIS A 6024による低粘度形又は中粘度形) 注入状況の検査 ◎ 行わない ・行う ◎ コア抜き取り抜き取り個数◎ 長さ500mごと及びその端数につき1個 ・ 抜き取り部の補修方法◎ 図示・ ・() ・Uカットシール材充填工法 材料・シーリング材 充填材料◎ 1成分形又は2成分形ポリウレタン系・ ポリマーセメントモルタルの充填・行わない・行う ・可とう性エポキシ樹脂 ・シール工法 材料・パテ状エポキシ樹脂 ・可とう性エポキシ樹脂 [改4.1.4][改4.2.2][改4.4.9] ◎ 充填工法 材料・エポキシ樹脂モルタル ・ポリマーセメントモルタル ・モルタル塗替え工法 ・現場調査材料 ・既調査材料 既製目地材・使用する(形状は図示) 仕上厚又は全塗厚が25mmを超える場合の処置 ◎ 図示・ [改4.1.4][改4.2.2][改4.4.10～15] <table><tr><th rowspan="2">改修工法の種類</th><th colspan="2">アンカーピンの本数 (本/㎡)</th><th colspan="2">注入口の箇所数 (箇所/㎡)</th><th rowspan="2">注入量 (ml/箇所)</th></tr><tr><th>一般部</th><th>指定部</th><th>一般部</th><th>指定部</th></tr><tr><td>・アンカーピンニング部分エポキシ樹脂注入工法</td><td>◎ 16</td><td>◎ 25</td><td>—</td><td>—</td><td>◎ 25</td></tr><tr><td>・アンカーピンニング全面エポキシ樹脂注入工法</td><td>◎ 13</td><td>◎ 20</td><td>◎ 12</td><td>◎ 20</td><td>◎ 25</td></tr><tr><td>・アンカーピンニング全面ポリマーセメントスラリー注入工法</td><td>◎ 13</td><td>◎ 20</td><td>◎ 12</td><td>◎ 20</td><td>◎ 50</td></tr><tr><td>◎ 注入口付アンカーピンニング部分エポキシ樹脂注入工法</td><td>◎ 9</td><td>◎ 16</td><td>—</td><td>—</td><td>◎ 25</td></tr><tr><td>・注入口付アンカーピンニング全面エポキシ樹脂注入工法</td><td>◎ 9</td><td>◎ 16</td><td>◎ 9</td><td>◎ 16</td><td>◎ 25</td></tr></table>	工法の種類	ひび割れ幅	注入口間隔(mm)	注入量(ml/m)		・自動式低圧エポキシ樹脂注入工法	0.2以上～1.0以下	◎ 200～300	◎ 130		・手動式エポキシ樹脂注入工法	0.2以上～0.3未満	◎ 50～100	◎ 40	・	・機械式エポキシ樹脂注入工法	0.3以上～0.5未満	◎ 100～200	◎ 70	・		0.5以上～1.0以下	◎ 150～250	◎ 130	・			・	・		改修工法の種類	アンカーピンの本数 (本/㎡)		注入口の箇所数 (箇所/㎡)		注入量 (ml/箇所)	一般部	指定部	一般部	指定部	・アンカーピンニング部分エポキシ樹脂注入工法	◎ 16	◎ 25	—	—	◎ 25	・アンカーピンニング全面エポキシ樹脂注入工法	◎ 13	◎ 20	◎ 12	◎ 20	◎ 25	・アンカーピンニング全面ポリマーセメントスラリー注入工法	◎ 13	◎ 20	◎ 12	◎ 20	◎ 50	◎ 注入口付アンカーピンニング部分エポキシ樹脂注入工法	◎ 9	◎ 16	—	—	◎ 25	・注入口付アンカーピンニング全面エポキシ樹脂注入工法	◎ 9	◎ 16	◎ 9	◎ 16	◎ 25	・既存タイル張りの撤去 ・ひび割れ部改修工法 [改4.5.2～4] タイル張りの撤去・外壁タイル張り全面・図示の範囲 撤去位置◎ 下地モルタルまで・張付けモルタルまで・タイルのみ [改4.1.4][改4.2.2] 改修箇所・既存タイル張り面 ・既存タイル撤去面(・コンクリート面・モルタル面) ・樹脂注入工法 <table><tr><th>工法の種類</th><th>ひび割れ幅</th><th>注入口間隔(mm)</th><th>注入量(ml/m)</th></tr><tr><td>・自動式低圧エポキシ樹脂注入工法</td><td>0.2以上～1.0以下</td><td>◎ 200～300</td><td>◎ 130</td></tr><tr><td>・手動式エポキシ樹脂注入工法</td><td>0.2以上～0.3未満</td><td>◎ 50～100</td><td>◎ 40</td></tr><tr><td rowspan="2">・機械式エポキシ樹脂注入工法</td><td>0.3以上～0.5未満</td><td>◎ 100～200</td><td>◎ 70</td></tr><tr><td>0.5以上～1.0以下</td><td>◎ 150～250</td><td>◎ 130</td></tr><tr><td></td><td></td><td>・</td><td>・</td></tr></table> 注入材料 ◎ 建築補修用及び建築補強用エポキシ樹脂(JIS A 6024による低粘度形又は中粘度形) 注入状況の検査 ◎ 行わない ・行う◎ コア抜き取り抜き取り個数◎ 長さ500mごと及びその端数につき1個 ・ 抜き取り部の補修方法◎ 図示・ ・() ・Uカットシール材充填工法 材料・シーリング材 充填材料◎ 1成分形又は2成分形ポリウレタン系・ ポリマーセメントモルタルの充填・行わない・行う ・可とう性エポキシ樹脂 [改4.1.4][改4.4.2][改4.4.4] ・タイル部分張替え工法 接着剤の種類・ポリマーセメントモルタル ・JIS A 5557による一液反応硬化形変成シリコーン樹脂系[改4.1.4][改4.4.2][改4.4.4] ・タイル張替え工法 張替用材料・JIS A 5557による一液反応硬化形変成シリコーン樹脂系 ・張り付けモルタル・ 伸縮調整目地及びひび割れ誘発目地の位置 ◎ 改修標仕[表4.4.2]による・図示 タイル張り下地等の下地モルタル及び下地調整材塗りの接着力試験・行う・行わない ・セメントモルタルによるタイル（セラミックタイル）張り タイル張りの工法 外装タイル・密着張り・改良圧着張り・改良積上げ張り ユニットタイル・マスク張り・モザイクタイル張り	工法の種類	ひび割れ幅	注入口間隔(mm)	注入量(ml/m)	・自動式低圧エポキシ樹脂注入工法	0.2以上～1.0以下	◎ 200～300	◎ 130	・手動式エポキシ樹脂注入工法	0.2以上～0.3未満	◎ 50～100	◎ 40	・機械式エポキシ樹脂注入工法	0.3以上～0.5未満	◎ 100～200	◎ 70	0.5以上～1.0以下	◎ 150～250	◎ 130			・	・
工法の種類	ひび割れ幅	注入口間隔(mm)	注入量(ml/m)																																																																																												
・自動式低圧エポキシ樹脂注入工法	0.2以上～1.0以下	◎ 200～300	◎ 130																																																																																												
・手動式エポキシ樹脂注入工法	0.2以上～0.3未満	◎ 50～100	◎ 40	・																																																																																											
・機械式エポキシ樹脂注入工法	0.3以上～0.5未満	◎ 100～200	◎ 70	・																																																																																											
	0.5以上～1.0以下	◎ 150～250	◎ 130	・																																																																																											
		・	・																																																																																												
改修工法の種類	アンカーピンの本数 (本/㎡)		注入口の箇所数 (箇所/㎡)		注入量 (ml/箇所)																																																																																										
	一般部	指定部	一般部	指定部																																																																																											
・アンカーピンニング部分エポキシ樹脂注入工法	◎ 16	◎ 25	—	—	◎ 25																																																																																										
・アンカーピンニング全面エポキシ樹脂注入工法	◎ 13	◎ 20	◎ 12	◎ 20	◎ 25																																																																																										
・アンカーピンニング全面ポリマーセメントスラリー注入工法	◎ 13	◎ 20	◎ 12	◎ 20	◎ 50																																																																																										
◎ 注入口付アンカーピンニング部分エポキシ樹脂注入工法	◎ 9	◎ 16	—	—	◎ 25																																																																																										
・注入口付アンカーピンニング全面エポキシ樹脂注入工法	◎ 9	◎ 16	◎ 9	◎ 16	◎ 25																																																																																										
工法の種類	ひび割れ幅	注入口間隔(mm)	注入量(ml/m)																																																																																												
・自動式低圧エポキシ樹脂注入工法	0.2以上～1.0以下	◎ 200～300	◎ 130																																																																																												
・手動式エポキシ樹脂注入工法	0.2以上～0.3未満	◎ 50～100	◎ 40																																																																																												
・機械式エポキシ樹脂注入工法	0.3以上～0.5未満	◎ 100～200	◎ 70																																																																																												
	0.5以上～1.0以下	◎ 150～250	◎ 130																																																																																												
		・	・																																																																																												

備考	一級建築士 知事登録 第C-5765号 株式会社 作田建築設計 一級建築士 第223702号 作田 耕一朗	工事名称	串間市陸上競技場外壁等改修工事	図面番号 A-05
		図面名称	建築改修工事特記仕様書(4)	

[illegible]

5

建具改修工事（続き）

鋼製軽量建具

性能等級

簡易気密型ドアセット

鋼板

ビニル被覆鋼板

カラー鋼板

ステンレス製建具

建具用金物

自動ドア開閉装置

自閉式上吊り引戸装置

木製建具

ガラスブロック積み

ガラス留め材及び溝

[改5.2.2][改5.5.2～4]

適用する
(建具符号：☐ 建具表による ☐)

適用しない

溶融亜鉛めっき鋼板及び鋼帯 (JIS G 3302)

電気亜鉛めっき鋼板及び鋼帯 (JIS G 3313)

使用する箇所

使用する箇所

使用する箇所

[改5.2.2][改5.4.2][改5.6.2～5]

SUS304

SUS430J1L

その他()

[改5.7.2～4][改表5.7.1]

製作する

製作しない

()本1組

シンリンダー箱錠(レバーハンドル)

錠前類

[改5.9.2、3]

引き戸用駆動装置

車椅子使用者用便房出入口引き戸用駆動装置

引き戸用検出装置

戸の開閉装置

引き戸用検出装置の種類

凍結防止

行う(適用箇所は建具表による)

[改5.10.3]

改修標仕[表5.10.1]による

製造所標準仕様による

(16.7.2)

かまち戸の樹種

かまち

()

鏡板

()

ふすまの上張り

新鳥の子又はビニル紙程度(押入の裏面は除く)

鳥の子

[改5.14.5]

JIS A 5212によるもの

寸法(mm)

色 調

パターン

防火認定

クリア

熱線反射

乳白

カラー()

無し

有り

壁用金属枠

設ける(材質等：)

設けない

補強材

設ける(材質等：)

設けない

建築基準法に基づき定まる風圧力に対応した工法

図示

[改5.14.3]

ガラス留め材及び溝の大きさ

建具の種類

ガラスの留め材

ガラス溝の大きさmm

アルミニウム製

シーリング材(SR-1)

ガasket

グレイジングチャンネル形

建具の製造所の仕様による

図示

鋼製及び軽量鋼製

シーリング材(SR-1)

建具の製造所の仕様による

ステンレス製

シーリング材(SR-1)

建具の製造所の仕様による

樹脂製

シーリング材

ガasket

グレイジングチャンネル形

建具の製造所の仕様による

5

建具改修工事（続き）

ガラス用フィルム

重量シャッター

軽量シャッター

オーバーヘッドドア

その他の建具

種 類

記 号

その他性能等

内貼り用

外貼り用

日射調整フィルム

SC-1

SC-2

低放射フィルム

LE

衝撃破壊対応ガラス飛散防止フィルム

GI-1

GI-2

相関変位破壊対応ガラス飛散防止フィルム

GD-1

GD-1

ガラス貫通防止フィルム

DF

品質は、JIS A 5759 による

[改5.10.2、3]

シャッターの種類

管理用シャッター

耐風圧強度()Pa

外壁用防火シャッター

耐風圧強度()Pa

屋内用防火シャッター

防煙シャッター

開閉機能による種類

上部電動式(手動併用)

上部手動式

安全装置

電動式シャッターの急降下制動装置、急降下停止装置

(設置箇所)

建具表による

電動式シャッターの障害物感知装置

(設置箇所)

建具表による

屋内用防火シャッター若しくは防煙シャッターの危害防止装置

危害防止装置

リモコンの有無

無

有(リモコン個数 個)

電動式の場合の電源

三相200V 0.75Kw以下(過電流保護装置付)

管理用シャッターのシャッターケース

設ける

設けない

スラット及びシャッターケース用鋼板

鋼板の種類

JIS G 3302(溶融亜鉛めっき鋼板及び鋼帯)

JIS G 3312(塗装溶融亜鉛めっき鋼板及び鋼帯)

めっきの付着量

Z12又はF12

[改5.11.2～4](16.12.2～4)

開閉機能

電動式(手動併用)

手動式

シャッターケース

設ける

設けない

外部に面するシャッターの耐風圧強度

(Pa)

安全装置

電動シャッターの障害物感知装置

(設置箇所)

建具表による

スラットの材質

JIS G 3312 (塗装溶融亜鉛めっき鋼板及び鋼帯)

めっき付着量()

Z06又はF06

JIS G 3322 (塗装溶融55%アルミニウムー亜鉛合金めっき鋼板及び鋼帯)

めっき付着量()

AZ90

スラットの形状

インターlocking 形

オーバーラッピング 形

ガイドレール

溶融亜鉛めっき鋼板製

ステンレス製 SUS 304(厚さ1.5mm)

危害防止機構(電動の場合)

有 (障害物感知装置自動閉鎖型)

電動式の場合の電源

単相100V(過電流保護装置付)

[改5.13.2～3]

セクション材料

耐風圧区分

開閉方式

収納形式

ガイドレールの材料

スチールタイプ

125

バランス式

スタンダード 形

ステンレス鋼板

アルミニウムタイプ

100

チェーン式

ローヘッド 形

ファイバーグラストタイプ

75

電動式

ハイリフト形

溶融亜鉛めっき鋼板

バネ加圧形

50

障害物感知装置を設けた電動式シャッターの設置箇所

図示

エレベーターの防火、防煙区画に使用する特殊建具等

鍵箱

防煙垂れ壁

改修範囲

既存床の撤去及び下地補修

既存壁の撤去及び下地補修

木材

市販品

形式

30組用

60組用

120組用

固定式

可動式(煙感知器連動及び手動開放装置(埋込型))

垂直降下式(巻取り型)

ガイドレール

固定式

可動式

材質

不燃布(不燃認定品)

()

回転降下式

表面仕上げ

天井材張り

()

材質

鋼板製又はアルミ製

()

[改6.1.3]

既存間仕切壁の撤去に伴う当該壁の取合う天井、壁及び床の改修範囲

壁面より両側100mm程度とし、既存仕上げに準じた仕上げを行う

図示

天井内の既存壁の撤去に伴う当該壁の取合う天井の改修範囲

壁面より両側600mm程度とし、既存仕上げに準じた仕上げを行う

図示

天井の撤去に伴う取合部の壁面の改修

既存のまま

図示

[改6.2.2]

ビニル床シート等の除去

仕上材のみ(接着剤とも)

下地モルタルとも ()

図示の範囲

除去範囲全て

合成樹脂塗床材の除去工法

機械的除去工法

目荒し工法

[改6.3.2]

間仕切壁撤去に伴う他の構造体の補修

改修標仕4.3.10によるモルタル塗り

塗り厚25mmを超える場合の処置

図示

図示による

[改6.5.2]

JAS 1083-5 製材ー第5部に基づく下地用製材

図示による

下表による

施工箇所

樹種

寸法mm

等級

形状

含水率

保存処理

材面の品質

2級

A種

B種

2級

A種

B種

JAS 1083-2 製材ー第2部に基づく造作用製材

図示による

下表による

施工箇所

樹種

寸法mm

等級

形状

含水率

保存処理

材面の品質

上小節

A種

B種

小節以上

A種

B種

JAS 1083-6 製材ー第6部に基づく広葉樹製材

図示による

下表による

施工箇所

樹種

寸法mm

等級

形状

含水率

保存処理

材面の品質

1等

10%以下

A種

B種

1等

JAS 1083 (製材) 以外の製材

図示による

下表による

施工箇所

樹種

寸法 (mm)

造作材の材面の品質

防虫処理

含水率

()

適用する

適用しない

A種

B種

()

A種

B種

備考

一級建築士 知事登録 第C-5765号

株式会社 作田建築設計

一級建築士 第223702号 作田 耕一朗

工事名称

串間市陸上競技場外壁等改修工事

図面名称

建築改修工事特記仕様書(6)

図面番号

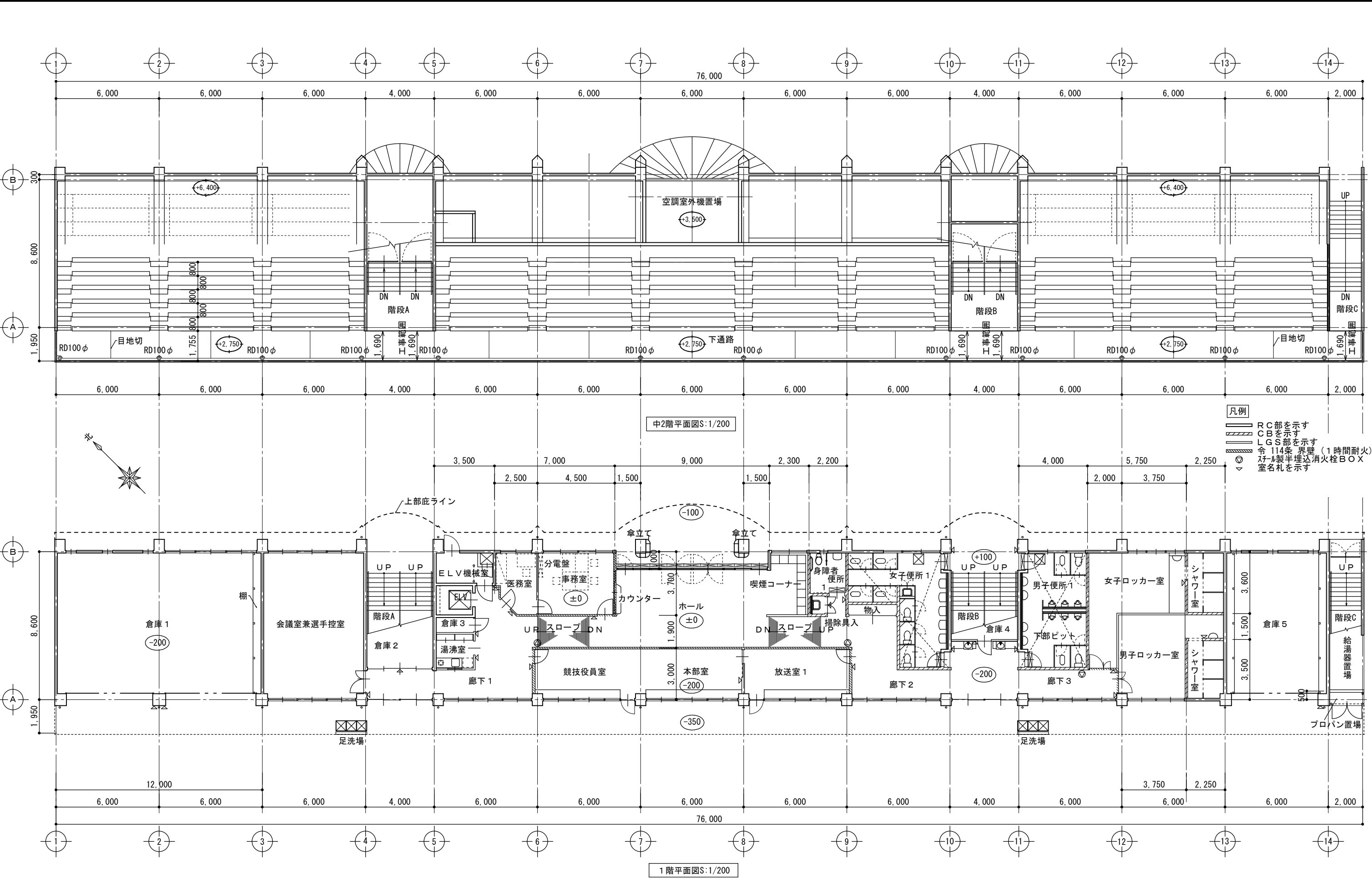
A-07

内部改修工事（続き）	6	・造作用集成材 「集成材の日本農林規格」による造作用集成材 施工箇所樹種寸法(mm)見付け材面の品質 ○ 1等 ・ 2等 ○ 1等 ・ 2等 ○ 1等 ・ 2等 「集成材の日本農林規格」による化粧ばり造作用集成材 施工箇所化粧薄板の樹種芯材の樹種寸法mm化粧薄板の厚さmm見付け材面の品質 ○ 1等 ・ 2等 ○ 1等 ・ 2等 ○ 1等 ・ 2等 「集成材の日本農林規格」以外の造作用集成材 施工箇所樹種寸法mm見付け材面の品質含水率 ○ 15%以下 ○ 15%以下 ○ 15%以下 「集成材の日本農林規格」以外の化粧ばり造作用集成材 施工箇所化粧薄板の樹種芯材の樹種寸法mm化粧薄板の厚さmm見付け材面の品質含水率 ○ 15%以下 JAS 0701に基づく造作用単板積層材 施工箇所厚さmm表面の化粧加工防虫処理 有リ(加工：天然木加工塗装加工) 無シ(等級：) JAS 0701以外の造作用単板積層材 施工箇所厚さmm表面の化粧加工含水率防虫処理 有リ(加工：天然木加工塗装加工) 無シ(等級：) JAS 3079に基づく直交集成板(CLT) 施工箇所品名強度等級種別接着性能(使用環境)樹種寸法mm 普通合板 施工箇所、厚さ、表板の樹種名、接着の程度、板面の品質、防虫等の処理 構造用合板 施工箇所、厚さ、表板の樹種名、接着の程度、等級、板面の品質、防虫等の処理 パーティクルボード 施工箇所、厚さ、表裏面の状態による区分、曲げ強さによる区分、接着剤による区分、難燃性による区分 構造用パネル 施工箇所、厚さ、等級 防腐・防蟻処理 防腐・防蟻処理が不要な樹種による製材 薬剤の加圧注入による防腐 防蟻処理 保存処理性能区分K2K3K4	6	内部改修工事（続き） 防虫処理 軽量鉄骨天井下地 軽量鉄骨壁下地 ビニルシート張り ビニル床タイル張り ゴム床タイル張り 視覚障害者用床タイル	・薬剤の塗布等による防腐 ・防蟻処理 適用部位(処理の方法 ○ 標仕12.3.1(4)(b)①～④による 薬剤の種類 ・ JIS K 5171に適合又は同等品 ・薬剤の接着材への混入による防腐、防蟻処理 ・合板等の加圧注入処理等の適用 適用部位(適用部位(木材処理(防虫) 施工箇所： 合板、集成材等を除く全ての木材 処理方法： 処理区分： ただし、監督員の指示を受けた部材については、その指示に従うものとする。 野縁等の種類 屋外(○ 25形・19形)屋内(○ 19形・25形) ・屋外の軒天井、ピロティ天井等 野縁受、吊りボルト及びインサートの間隔 ・900程度 ・() 周辺部の端からの間隔 ・図示 ・ 野縁の間隔 ・300程度 ・() ・吊りボルトの間隔が900mmを超える場合の補強方法 ○ 図示 ・その他() ・天井のふところ高さが3mを超える場合の補強方法 ○ 図示 ・その他() ・屋内外への耐震補強 ・行う ○ 行わない 補強箇所 ○ 図示 ・ 補強方法 ○ 図示 ・ ・耐風圧性を考慮した補強 ・行う ○ 行わない 補強箇所 ○ 図示 ・ 補強方法 ○ 図示 ・ スタッド、ランナーの種類 ○ 改修標仕6.7.3によるスタッドの高さによる区分に応じた種類 スタッドの高さが5mを超える場合のスタッド、ランナーの種類 ○ 図示 ・その他() 出入口及びこれに準ずる開口部の補強 ○ 標仕(表14.5.4)(5)による 種類の記号、色柄、厚さ等 ○ 図示による ・その他() 工法 ・熱溶接工法 ・突付け(施工箇所： 特殊機能 ・帯電防止 ・耐動荷重性 ・防滑性 ・耐薬品性 帯電防止 ・帯電防止性能評価値(JIS A 1455)1.2以上～3.2未満 又は体積電気抵抗値(JIA A 1454)1×10の7乗～1×10の10乗Ω程度 下地の工法 モルタル塗り下地、セラミック材下地及び木造下地以外の下地の工法 ○ 図示による ・その他() 種類の記号、色柄、厚さ等 ○ 図示による ・その他() 特殊機能 ・帯電防止 ・防滑性 ・視覚障害者用 帯電防止 ・帯電防止性能評価値(JIS A 1455)1.2以上～3.2未満 又は体積電気抵抗値(JIA A 1454)1×10の7乗～1×10の10乗Ω程度 下地の工法 モルタル塗り下地、セラミック材下地及び木造下地以外の下地の工法 ○ 図示による ・その他() 種類の記号、色柄、厚さ等 ○ 図示による ・その他() 仕様は、JIS T 9251による。 屋内 ○塩化ビニル製 ・磁器又はせっき質タイル ・レジンコンクリート製 屋外 ○レジンコンクリート製 ・磁器又はせっき質タイル	6	内部改修工事（続き） カーベット敷き パイル形状、種別等 ○ 図示による ・その他() 見切り、押え金物 材質、形状等 ○ 図示による ・その他() 合成樹脂塗床 エポキシ樹脂系塗床の工法及び仕上げの種類 ・薄膜流し展べ仕上げ工法(平滑仕上げ・防滑仕上げ) ・厚膜流し展べ仕上げ工法(平滑仕上げ・防滑仕上げ) ・樹脂モルタル仕上げ工法(平滑仕上げ・防滑仕上げ) フロアリング張り 単層フロアリング フローリングボード1等 フローリングブロック1等 モザイクパーケット1等 複合フロアリング 天然木化粧複合フロアリング フロアリング張りの工法 釘留め工法(根太張り) 釘留め工法(直張り) 接着工法 モルタル埋込み工法 モザイクパーケットの樹種、厚さ及び大きさ ○ 図示による ・その他() フロアリングボードの特殊張り ・体育館等の床(詳細は図示) ・現場塗装仕上げ ・オイルフィッシュの上、ワックス塗り ・生地そのまま、ワックス塗り ・樹脂系樹脂ニス塗り 量敷き 種別 A種B種C種D種(KT-) 衝撃緩和型畳(畳表：C1C2) せっこうボード その他ボード及び合板張り ○ 図示による ・その他() せっこうボード等の種類、厚さ、下地等 ○ 図示による ・その他() 軽量鉄骨下地ボード遮音壁に用いる遮音シール材 ○ 適用する ・適用しない 壁紙張り 壁紙の品質及び防火性能 ○ 図示による ・その他() モルタル塗り モルタル 現場調査材料 既調合材料(材料： 既製品目地材 設ける施工箇所() 形状(○ 図示 ○ 設けない 床目地 設ける(工法○押し目地 (目地割り○2m2程度 (最大目地間隔○3m程度 ○ 設けない タイル張り セメントモルタルによるタイル(セラミックタイル)張り タイルの形状、寸法等 施工箇所種類形状寸法(mm)吸水率による区分I類II類III類施釉無釉有釉無標準特注有無耐凍害性耐滑り性備考 標準的な曲がりの役物は一体成形とする	
	備考		一級建築士 知事登録 第C-5765号		工事名称	串間市陸上競技場外壁等改修工事		図面番号 A-08
			株式会社 作田建築設計 一級建築士 第223702号 作田 耕一郎		図面名称	建築改修工事特記仕様書(7)		

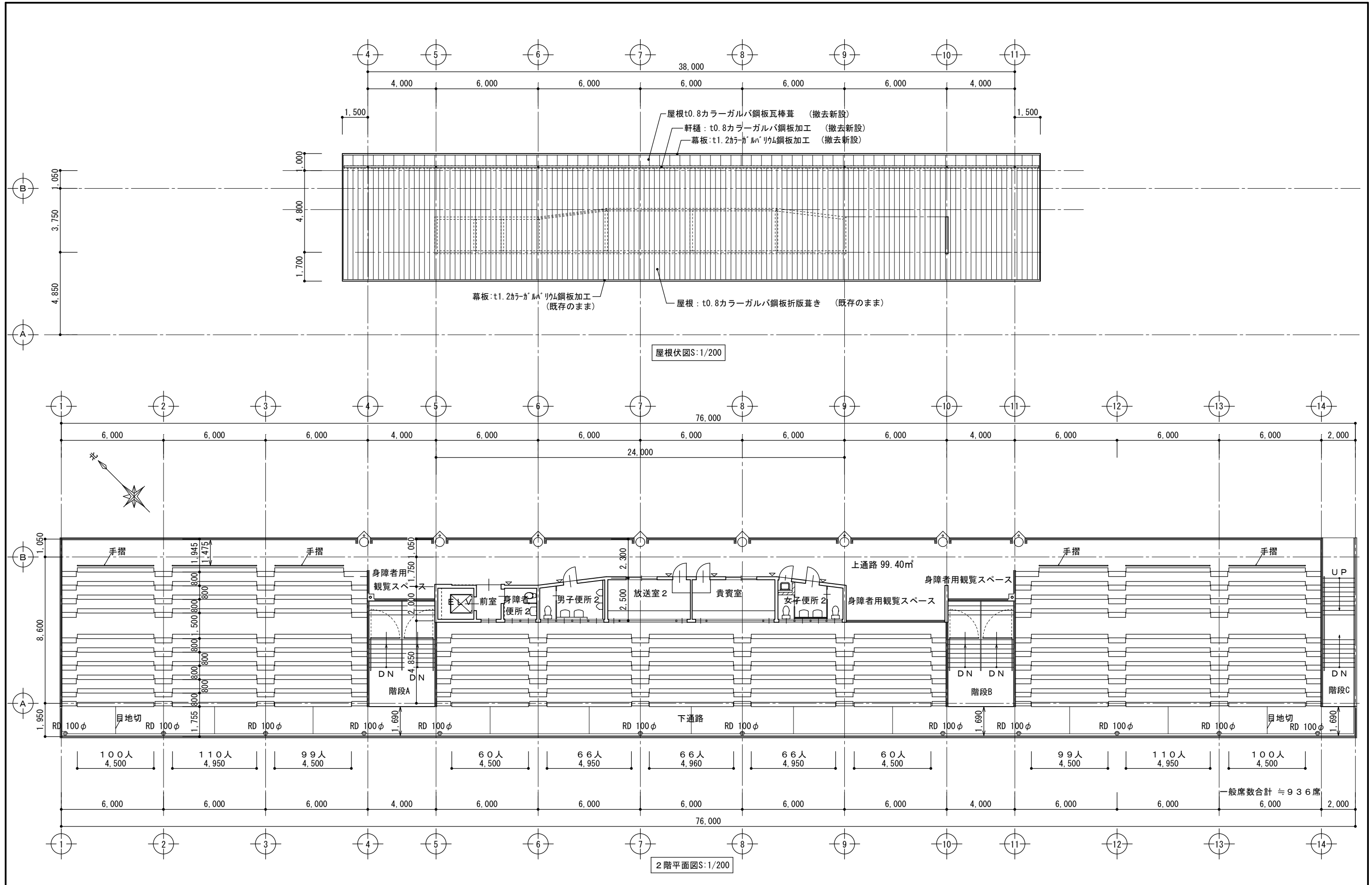
[illegible]

7	塗装改修工事（続き）	下地調整（塗替え） <table><thead><tr><th>下地面の種類</th><th>下地調整の種類</th><th>ひび割れ部の補修</th></tr></thead><tbody><tr><td>木部</td><td>◎ 不透明塗料塗りの場合はRB種 ・</td><td>－</td></tr><tr><td>鉄鋼面</td><td>◎ RB種 ・</td><td>－</td></tr><tr><td>亜鉛めっき面</td><td>・ RB種 ・</td><td>－</td></tr><tr><td>亜鉛めっき面(鋼製建具等)</td><td>・ RB種 ・</td><td>－</td></tr><tr><td>モルタル、プ ラスター面</td><td>・ RB種 ・</td><td>・ 行う ・ 行わない</td></tr><tr><td>コンクリート面(DP以外)、ALCパネ ル面</td><td>・ RB種 ・</td><td>・ 行う ・ 行わない</td></tr><tr><td>押出成形セメント板面</td><td>・ RA種 ・ RB種 ・ RC種</td><td>・ 行う ・ 行わない</td></tr><tr><td>コンクリート面(DP)</td><td>・ RB種 ・ RC種</td><td>・ 行う ・ 行わない</td></tr><tr><td>せっこうボ ード 面及び その他ボ ード 面</td><td>・ RB種 ・</td><td>－</td></tr></tbody></table> ◎ 図示による ・ 錆止め塗料塗り [改7.4.2、3] 錆止め塗料塗りの種別 <table><thead><tr><th colspan="2">塗 装 面</th><th>塗料の種別</th><th>工程の種別</th></tr></thead><tbody><tr><td rowspan="6">鉄鋼面</td><td rowspan="3">EP-G以外</td><td>塗替え</td><td>◎ C種 ・</td></tr><tr><td>新規見え掛り</td><td>A種 ◎ A種 ・</td></tr><tr><td>新規見え隠れ</td><td>A種 ・ B種 ・</td></tr><tr><td rowspan="3">EP-G</td><td>塗替え</td><td>・ A種 ・ B種 ・ C種 ・</td></tr><tr><td>新規見え掛り</td><td>・ A種 ・ B種 ・ A種 ・</td></tr><tr><td>新規見え隠れ</td><td>・ A種 ・ B種 ・ B種 ・</td></tr><tr><td rowspan="3">亜鉛めっき面</td><td rowspan="2">EP-G以外</td><td>塗替え</td><td>・ A種 ・ B種 ・ C種 ・</td></tr><tr><td>新規鋼製建具等</td><td>・ A種 ・ B種 ・ A種 ・</td></tr><tr><td>EP-G</td><td>塗替え</td><td>C種 ・ C種 ・</td></tr><tr><td>新規鋼製建具等</td><td>C種 ・ A種 ・</td></tr></tbody></table> ・ 図示による [改7.4～15] <table><thead><tr><th rowspan="2">塗装の種類</th><th rowspan="2">塗装面</th><th colspan="2">工程</th></tr><tr><th>塗替え</th><th>新規</th></tr></thead><tbody><tr><td rowspan="5">・ 合成樹脂調合 ペイント塗り(SOP) 塗料の種類 ・ 1種 ・ 2種</td><td>木部屋外</td><td>・ B種 ・</td><td>・ A種 ・</td></tr><tr><td>木部屋内</td><td>・ B種 ・</td><td>・ B種 ・</td></tr><tr><td>鉄鋼面</td><td>・ B種 ・</td><td>・ B種 ・ A種</td></tr><tr><td>亜鉛めっき鋼面 (鋼製建具)</td><td>・ A種 ・</td><td>・ B種 ・</td></tr><tr><td>亜鉛めっき鋼面 (鋼製建具以外)</td><td>・ B種 ・</td><td>・ B種 ・</td></tr><tr><td colspan="2">・ クリアラッカー塗り(CL)</td><td>・ B種 ・ A種</td><td>・ B種 ・ A種</td></tr><tr><td colspan="2">・ フタル酸樹脂エナメル塗り(FE)</td><td>－</td><td>－</td></tr><tr><td colspan="2">・ アクリル樹脂系非水分散型塗料塗り(NAD)</td><td>・ B種 ・ A種</td><td>・ B種 ・ A種</td></tr><tr><td rowspan="4">◎ 耐候性塗料塗り(DP)</td><td>鉄鋼面</td><td>◎ B種</td><td>A 種</td></tr><tr><td>上塗り等級(1)級</td><td></td><td>A 種</td></tr><tr><td>亜鉛めっき鋼面</td><td>・</td><td>A 種</td></tr><tr><td>上塗り等級()級</td><td></td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">コンクリート面及び 押出成形セメント板面</td><td></td><td>・</td><td>・ A-1種 ・ B-1種 ・ C-1種</td></tr><tr><td>コンクリート面</td><td>・ B種 ・</td><td>・ B種 ・ A種</td></tr><tr><td>屋内の木部</td><td>・ B種 ・</td><td>・ A種 ・</td></tr><tr><td>屋内の鉄鋼面</td><td>・ B種 ・</td><td>・ B種 ・ A種</td></tr><tr><td>屋内の亜鉛めっき鋼面</td><td>・ A種 ・</td><td>・ A種</td></tr><tr><td colspan="2">・ 合成樹脂エマルションペイント塗り(EP)</td><td>・ B種 ・</td><td>・ B種 ・ A種</td></tr><tr><td colspan="2">・ 合成樹脂エマルション模様塗料塗り(EP-T)</td><td>・ B種 ・</td><td>・ B種 ・ A種</td></tr><tr><td colspan="2">・ ウレタン樹脂ワニス塗り(UC)</td><td>・ B種 ・ A種</td><td>・ B種 ・ A種</td></tr><tr><td colspan="2">・ オイルステン塗り(OS) 塗料の種類 (・ 油性 ・ 水性)</td><td>－</td><td>－</td></tr><tr><td colspan="2">◎ 木材保護塗料塗り(WP)</td><td>・ B種 ◎ A種</td><td>・ B種 ・ A種</td></tr><tr><td colspan="2">・</td><td>・</td><td>・</td></tr><tr><td colspan="4">◎ 図示による</td></tr></tbody></table>	下地面の種類	下地調整の種類	ひび割れ部の補修	木部	◎ 不透明塗料塗りの場合はRB種 ・	－	鉄鋼面	◎ RB種 ・	－	亜鉛めっき面	・ RB種 ・	－	亜鉛めっき面(鋼製建具等)	・ RB種 ・	－	モルタル、プ ラスター面	・ RB種 ・	・ 行う ・ 行わない	コンクリート面(DP以外)、ALCパネ ル面	・ RB種 ・	・ 行う ・ 行わない	押出成形セメント板面	・ RA種 ・ RB種 ・ RC種	・ 行う ・ 行わない	コンクリート面(DP)	・ RB種 ・ RC種	・ 行う ・ 行わない	せっこうボ ード 面及び その他ボ ード 面	・ RB種 ・	－	塗 装 面		塗料の種別	工程の種別	鉄鋼面	EP-G以外	塗替え	◎ C種 ・	新規見え掛り	A種 ◎ A種 ・	新規見え隠れ	A種 ・ B種 ・	EP-G	塗替え	・ A種 ・ B種 ・ C種 ・	新規見え掛り	・ A種 ・ B種 ・ A種 ・	新規見え隠れ	・ A種 ・ B種 ・ B種 ・	亜鉛めっき面	EP-G以外	塗替え	・ A種 ・ B種 ・ C種 ・	新規鋼製建具等	・ A種 ・ B種 ・ A種 ・	EP-G	塗替え	C種 ・ C種 ・	新規鋼製建具等	C種 ・ A種 ・	塗装の種類	塗装面	工程		塗替え	新規	・ 合成樹脂調合 ペイント塗り(SOP) 塗料の種類 ・ 1種 ・ 2種	木部屋外	・ B種 ・	・ A種 ・	木部屋内	・ B種 ・	・ B種 ・	鉄鋼面	・ B種 ・	・ B種 ・ A種	亜鉛めっき鋼面 (鋼製建具)	・ A種 ・	・ B種 ・	亜鉛めっき鋼面 (鋼製建具以外)	・ B種 ・	・ B種 ・	・ クリアラッカー塗り(CL)		・ B種 ・ A種	・ B種 ・ A種	・ フタル酸樹脂エナメル塗り(FE)		－	－	・ アクリル樹脂系非水分散型塗料塗り(NAD)		・ B種 ・ A種	・ B種 ・ A種	◎ 耐候性塗料塗り(DP)	鉄鋼面	◎ B種	A 種	上塗り等級(1)級		A 種	亜鉛めっき鋼面	・	A 種	上塗り等級()級			コンクリート面及び 押出成形セメント板面		・	・ A-1種 ・ B-1種 ・ C-1種	コンクリート面	・ B種 ・	・ B種 ・ A種	屋内の木部	・ B種 ・	・ A種 ・	屋内の鉄鋼面	・ B種 ・	・ B種 ・ A種	屋内の亜鉛めっき鋼面	・ A種 ・	・ A種	・ 合成樹脂エマルションペイント塗り(EP)		・ B種 ・	・ B種 ・ A種	・ 合成樹脂エマルション模様塗料塗り(EP-T)		・ B種 ・	・ B種 ・ A種	・ ウレタン樹脂ワニス塗り(UC)		・ B種 ・ A種	・ B種 ・ A種	・ オイルステン塗り(OS) 塗料の種類 (・ 油性 ・ 水性)		－	－	◎ 木材保護塗料塗り(WP)		・ B種 ◎ A種	・ B種 ・ A種	・		・	・	◎ 図示による				7	塗装改修工事（続き）	クリアラッカー塗り(CL)A種の工程2の適用 ・ 適用する（着色剤： ・ 溶剤系着色剤 ・ 油性染料着色剤 ） ・ 適用しない ウレタン樹脂ワニス塗り(UC)の工程1の適用 ・ 適用する ・ 適用しない つや有合成樹脂エマルションペ イント塗り（コンクリート面、モルタル面、プ ラスター面、せっこうボ ード 面、 その他ボ ード 面）の塗替えの場合のしみ止め ・ 改修標仕[表7.9.1]の工程1の下塗りをしみ止めシーラーとする ・ 合成樹脂エマルションペ イント塗りの塗替えの場合のしみ止め ・ 改修標仕[表7.10.1]の工程1の下塗りをしみ止めシーラーとする ・ ・ 高日射反射率塗料塗り 屋根用高日射反射率塗料(JIS K 5675) 種類 ・ 2 種 ・ 塗付け量(kg/m²) ・ 塗料製造所の仕様による 打放しコンクリート面保護工法 （下塗材）水性 浸透性吸水防止材 （上塗材） ・ 水性珪素樹脂クリアー ・ 水性珪素樹脂腻子クリアー <table><thead><tr><th>素材</th><th>焼付種別</th><th>仕上げ</th><th>コート</th><th>ペ ー ク</th><th>部位</th></tr></thead><tbody><tr><td rowspan="3">・ アルミニウム</td><td>・ フッ素樹脂</td><td>・ ソリッド</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>・ ウレタン樹脂</td><td>・ メタリック</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>・ アクリル樹脂</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td rowspan="3">・ ステンレス</td><td>・ フッ素樹脂</td><td>・ ソリッド</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>・ ウレタン樹脂</td><td>・ メタリック</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>・ アクリル樹脂</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td rowspan="3">・ 亜鉛めっき 銅板</td><td>・ フッ素樹脂</td><td>・ ソリッド</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>・ ウレタン樹脂</td><td>・ メタリック</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>・ アクリル樹脂</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></tbody></table>	素材	焼付種別	仕上げ	コート	ペ ー ク	部位	・ アルミニウム	・ フッ素樹脂	・ ソリッド				・ ウレタン樹脂	・ メタリック				・ アクリル樹脂					・ ステンレス	・ フッ素樹脂	・ ソリッド				・ ウレタン樹脂	・ メタリック				・ アクリル樹脂					・ 亜鉛めっき 銅板	・ フッ素樹脂	・ ソリッド				・ ウレタン樹脂	・ メタリック				・ アクリル樹脂							
		下地面の種類	下地調整の種類	ひび割れ部の補修																																																																																																																																																																																																																	
木部	◎ 不透明塗料塗りの場合はRB種 ・	－																																																																																																																																																																																																																			
鉄鋼面	◎ RB種 ・	－																																																																																																																																																																																																																			
亜鉛めっき面	・ RB種 ・	－																																																																																																																																																																																																																			
亜鉛めっき面(鋼製建具等)	・ RB種 ・	－																																																																																																																																																																																																																			
モルタル、プ ラスター面	・ RB種 ・	・ 行う ・ 行わない																																																																																																																																																																																																																			
コンクリート面(DP以外)、ALCパネ ル面	・ RB種 ・	・ 行う ・ 行わない																																																																																																																																																																																																																			
押出成形セメント板面	・ RA種 ・ RB種 ・ RC種	・ 行う ・ 行わない																																																																																																																																																																																																																			
コンクリート面(DP)	・ RB種 ・ RC種	・ 行う ・ 行わない																																																																																																																																																																																																																			
せっこうボ ード 面及び その他ボ ード 面	・ RB種 ・	－																																																																																																																																																																																																																			
塗 装 面		塗料の種別	工程の種別																																																																																																																																																																																																																		
鉄鋼面	EP-G以外	塗替え	◎ C種 ・																																																																																																																																																																																																																		
		新規見え掛り	A種 ◎ A種 ・																																																																																																																																																																																																																		
		新規見え隠れ	A種 ・ B種 ・																																																																																																																																																																																																																		
	EP-G	塗替え	・ A種 ・ B種 ・ C種 ・																																																																																																																																																																																																																		
		新規見え掛り	・ A種 ・ B種 ・ A種 ・																																																																																																																																																																																																																		
		新規見え隠れ	・ A種 ・ B種 ・ B種 ・																																																																																																																																																																																																																		
亜鉛めっき面	EP-G以外	塗替え	・ A種 ・ B種 ・ C種 ・																																																																																																																																																																																																																		
		新規鋼製建具等	・ A種 ・ B種 ・ A種 ・																																																																																																																																																																																																																		
	EP-G	塗替え	C種 ・ C種 ・																																																																																																																																																																																																																		
新規鋼製建具等	C種 ・ A種 ・																																																																																																																																																																																																																				
塗装の種類	塗装面	工程																																																																																																																																																																																																																			
		塗替え	新規																																																																																																																																																																																																																		
・ 合成樹脂調合 ペイント塗り(SOP) 塗料の種類 ・ 1種 ・ 2種	木部屋外	・ B種 ・	・ A種 ・																																																																																																																																																																																																																		
	木部屋内	・ B種 ・	・ B種 ・																																																																																																																																																																																																																		
	鉄鋼面	・ B種 ・	・ B種 ・ A種																																																																																																																																																																																																																		
	亜鉛めっき鋼面 (鋼製建具)	・ A種 ・	・ B種 ・																																																																																																																																																																																																																		
	亜鉛めっき鋼面 (鋼製建具以外)	・ B種 ・	・ B種 ・																																																																																																																																																																																																																		
・ クリアラッカー塗り(CL)		・ B種 ・ A種	・ B種 ・ A種																																																																																																																																																																																																																		
・ フタル酸樹脂エナメル塗り(FE)		－	－																																																																																																																																																																																																																		
・ アクリル樹脂系非水分散型塗料塗り(NAD)		・ B種 ・ A種	・ B種 ・ A種																																																																																																																																																																																																																		
◎ 耐候性塗料塗り(DP)	鉄鋼面	◎ B種	A 種																																																																																																																																																																																																																		
	上塗り等級(1)級		A 種																																																																																																																																																																																																																		
	亜鉛めっき鋼面	・	A 種																																																																																																																																																																																																																		
	上塗り等級()級																																																																																																																																																																																																																				
コンクリート面及び 押出成形セメント板面		・	・ A-1種 ・ B-1種 ・ C-1種																																																																																																																																																																																																																		
	コンクリート面	・ B種 ・	・ B種 ・ A種																																																																																																																																																																																																																		
	屋内の木部	・ B種 ・	・ A種 ・																																																																																																																																																																																																																		
	屋内の鉄鋼面	・ B種 ・	・ B種 ・ A種																																																																																																																																																																																																																		
屋内の亜鉛めっき鋼面	・ A種 ・	・ A種																																																																																																																																																																																																																			
・ 合成樹脂エマルションペイント塗り(EP)		・ B種 ・	・ B種 ・ A種																																																																																																																																																																																																																		
・ 合成樹脂エマルション模様塗料塗り(EP-T)		・ B種 ・	・ B種 ・ A種																																																																																																																																																																																																																		
・ ウレタン樹脂ワニス塗り(UC)		・ B種 ・ A種	・ B種 ・ A種																																																																																																																																																																																																																		
・ オイルステン塗り(OS) 塗料の種類 (・ 油性 ・ 水性)		－	－																																																																																																																																																																																																																		
◎ 木材保護塗料塗り(WP)		・ B種 ◎ A種	・ B種 ・ A種																																																																																																																																																																																																																		
・		・	・																																																																																																																																																																																																																		
◎ 図示による																																																																																																																																																																																																																					
素材	焼付種別	仕上げ	コート	ペ ー ク	部位																																																																																																																																																																																																																
・ アルミニウム	・ フッ素樹脂	・ ソリッド																																																																																																																																																																																																																			
	・ ウレタン樹脂	・ メタリック																																																																																																																																																																																																																			
	・ アクリル樹脂																																																																																																																																																																																																																				
・ ステンレス	・ フッ素樹脂	・ ソリッド																																																																																																																																																																																																																			
	・ ウレタン樹脂	・ メタリック																																																																																																																																																																																																																			
	・ アクリル樹脂																																																																																																																																																																																																																				
・ 亜鉛めっき 銅板	・ フッ素樹脂	・ ソリッド																																																																																																																																																																																																																			
	・ ウレタン樹脂	・ メタリック																																																																																																																																																																																																																			
	・ アクリル樹脂																																																																																																																																																																																																																				
備考		一級建築士 知事登録 第C-5765号	工事名称	串間市陸上競技場外壁等改修工事		図面番号 A-10																																																																																																																																																																																																															
		株式会社 作田建築設計 一級建築士 第223702号 作田 耕一朗	図面名称	建築改修工事特記仕様書(9)																																																																																																																																																																																																																	

工事概要															
外部仕上表															
項目	現況				処理			改修工事			備考				
屋根	金属板屋根：t0.8ガルバリウム鋼板折版葺きh166 一部瓦棒葺き				一部瓦棒葺き部撤去			t0.4立馳葺き勘合式カラーガルバリウム鋼板葺き							
	耐火被覆吹付t25														
天井	t6.0ケイカル板(曲面)張り EP吹付 LGS25型下地				一部撤去			一部張替え 下地調整の上耐候性塗料塗り							
庇	アルミパネルt2.0加工 焼付塗装				下地調整の上さび止め塗料塗り			耐候性塗料塗り							
軒樋	t0.8ガルバリウム鋼板加工				撤去			t0.4エスロイル同等品(トレン共)							
竖樋	硬質カラー塩ビ管 100Φ (ステンレス掴み金物共)				既存のまま										
ドレン	鋳鉄製堅引き 塗膜防水用 100Φ				水洗い工法 10～15MPa デッキブラシ等ケレン清掃共			ハンター系エポキシ樹脂塗料ヌリ							
外壁	コンクリート合板型枠打放し 弾性複層模様吹付				水洗い工法 10～15MPa デッキブラシ等ケレン清掃共			可とう形改修塗材RE 薄付け仕上げ シリコン 補修部下地調整材：C-10-5-共							
		化粧壁 カラークリアー吹付			水洗い工法 10～15MPa デッキブラシ等ケレン清掃共			可とう形改修塗材RE 薄付け仕上げ シリコン 補修部下地調整材：C-10-5-共							
軒裏	RC部	コンクリート合板枠打ち放し 弾性複層模様吹付			水洗い工法 10～15MPa デッキブラシ等ケレン清掃共			可とう形改修塗材RE 薄付け仕上げ シリコン 補修部下地調整材：C-10-5-共							
	ボード部	ケイカル板 t 6 (曲面) EP吹付			既存のまま										
巾木	コンクリート合板型枠打放し 弾性複層模様吹付				水洗い工法 10～15MPa デッキブラシ等ケレン清掃共			可とう形改修塗材RE 薄付け仕上げ シリコン 補修部下地調整材：C-10-5-共							
その他	上通路	コンクリート金ゴテ直押さえの上合成樹脂塗膜防水 防水モルタル金ゴテ押え			既存のまま										
	身障者用観覧スペース	コンクリート金ゴテ直押さえの上合成樹脂塗膜防水 防水モルタル金ゴテ押え			既存のまま										
	同上独立柱	アルミPL-2.0加工Φ300 焼付塗装			水洗い工法 10～15MPa デッキブラシ等ケレン清掃共			耐候性塗料塗り							
	下通路	防水モルタル金ゴテ押え			水洗い工法 10～15MPa デッキブラシ等ケレン清掃共			ウレタンゴム系塗膜防水(競技場スタンド工法)防滑							
	階段A・B	コンクリート金ゴテ直押さえの上合成樹脂塗膜防水 防水モルタル金ゴテ押え			既存のまま										
	階段C	防水モルタル金ゴテ押え			既存のまま										
観覧スペース	PCパネル	PCパネル			既存のまま										
	手摺	Φ42.7ステンレスパイプ加工			既存のまま										
	PCパネルジョイント部	シーリング:ポリサルファイド系シーリング材			撤去			シーリング:ポリサルファイド系シーリング材							
	PCパネル+手摺壁取合い部	シーリング:ポリサルファイド系シーリング材 L型100+100 ウレタン樹脂塗膜防水			撤去			シーリング:ポリサルファイド系シーリング材 L型100+100 ウレタンゴム塗膜防水							
空調室外機置場		床:コンクリート金ゴテ直押さえの上合成樹脂塗膜防水 防水モルタル金ゴテ押え			既存のまま										
		壁:コンクリート合板型枠打放し 弾性複層模様吹付			水洗い工法 10～15MPa デッキブラシ等ケレン清掃共			可とう形改修塗材RE 薄付け仕上げ シリコン 補修部下地調整材：C-10-5-共							
		天井:コンクリート合板型枠打放し 弾性複層模様吹付			水洗い工法 10～15MPa デッキブラシ等ケレン清掃共			可とう形改修塗材RE 薄付け仕上げ シリコン 補修部下地調整材：C-10-5-共							
	木製柵	杉製柵：柱105×105×7本、つなぎ：杉60×90×2本、格子45×45@130 AAC加工WGPヌリ			水洗い工法 10～15MPa デッキブラシ等ケレン清掃共			木材保護塗料塗り							
建具															
シーリング	外壁	変成シリコンシーリング10×25			撤去			変成シリコンシーリング10×25							
	建具廻り	変成シリコンシーリング10×10			撤去			変成シリコンシーリング10×10							
設備関係	ペントキップ等	ペントキップ 31ヶ所、火報盤 1ヶ所、小屋裏換気口 14ヶ所			撤去			ペントキップ 31ヶ所、火報盤 1ヶ所、小屋裏換気口 14ヶ所							
	照明器具等				養生										
備考				一級建築士事務所 知事登録 第C-5765号 TEL0987-23-8786 FAX0987-22-4810			承認	設計	担当	年月日	工事名称		検 図		図面番号
				株式会社 作田建築設計 宮崎県日南市大字風田3999番地1 1級建築士 第223702号 作 田 耕 一 朗						2025.07	串間市陸上競技場外壁等改修工事				A-12
											図面名称				
											仕上表				



備考	一級建築士事務所 知事登録 第C-5765号 TEL0987-23-8786 FAX0987-22-4810			承認	設計	担当	年月日	工事名称	検 図		図面番号
	株式会社 作田建築設計 1級建築士 第223702号 宮崎県日南市大字風田3999番地1 作田 耕 一 朗						2025.07	串間市陸上競技場外壁等改修工事			A-13
							縮 尺	図面名称			
							1/200	1階・中2階 平面図			



備考	一級建築士事務所 知事登録 第C-5765号 TEL0987-23-8786				承認	設計	担当	年月日	工事名称		検図		図面番号
	FAX0987-22-4810							2025.07	串間市陸上競技場外壁等改修工事				A-14
								縮尺	図面名称				
								1/200	2階平面図・屋根伏図				

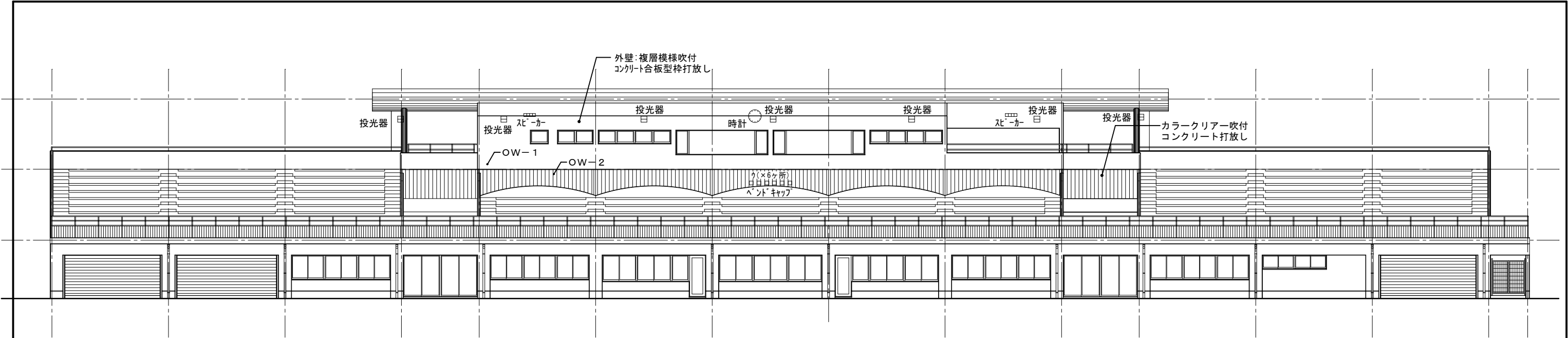


株式会社 作田建築設計

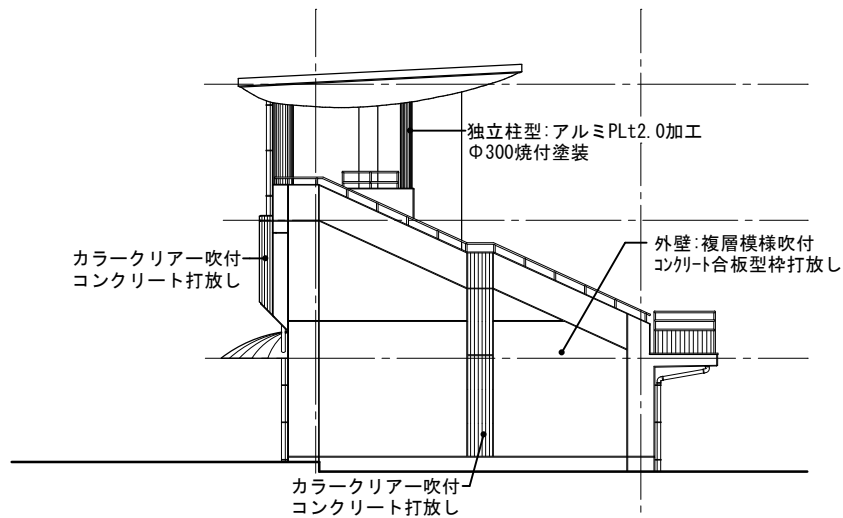
一級建築士 第223702号
作田 耕 一 朗

一級建築士事務所 知事登録 第C-5765号

宮崎県日南市大字風田3999番地1



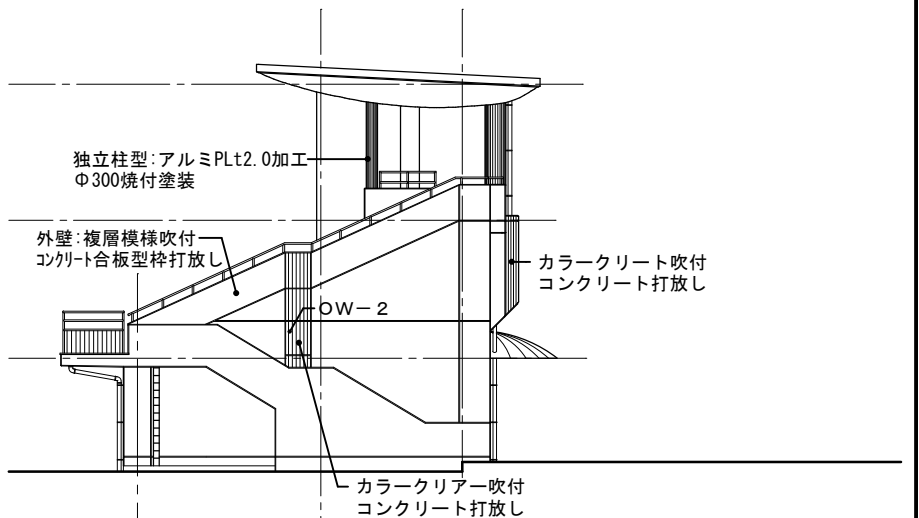
南面立面図 S:1/200



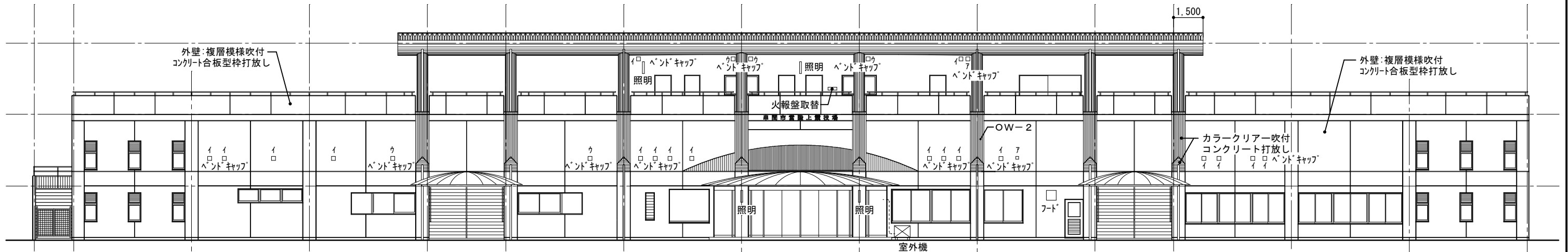
西面立面図 S:1/200

	既存	処理	改修
外壁	複層模様吹付 コンクリート合板型枠打放し	水洗い工法10～15MPa デッキブラシ等ケレン清掃共	可とう形改修塗材RE 補修部下地調整剤:C-1ローラー共
化粧壁	カラークリアー吹付 コンクリート合板型枠打放し	水洗い工法10～15MPa デッキブラシ等ケレン清掃共	可とう形改修塗材RE 補修部下地調整剤:C-1ローラー共
独立柱	焼付塗装 アルミPL-2.0加工Φ300-2本	水洗い工法10～15MPa デッキブラシ等ケレン清掃共	耐候性塗料塗り
下通路 排水溝	防水モルタルコテ押え	水洗い工法10～15MPa デッキブラシ等ケレン清掃共	ウレタンゴム系塗膜防水

	ア	イ	ウ
ベントキャップ取替	75φ (2ヶ所)	100φ (18ヶ所)	150φ (11ヶ所)

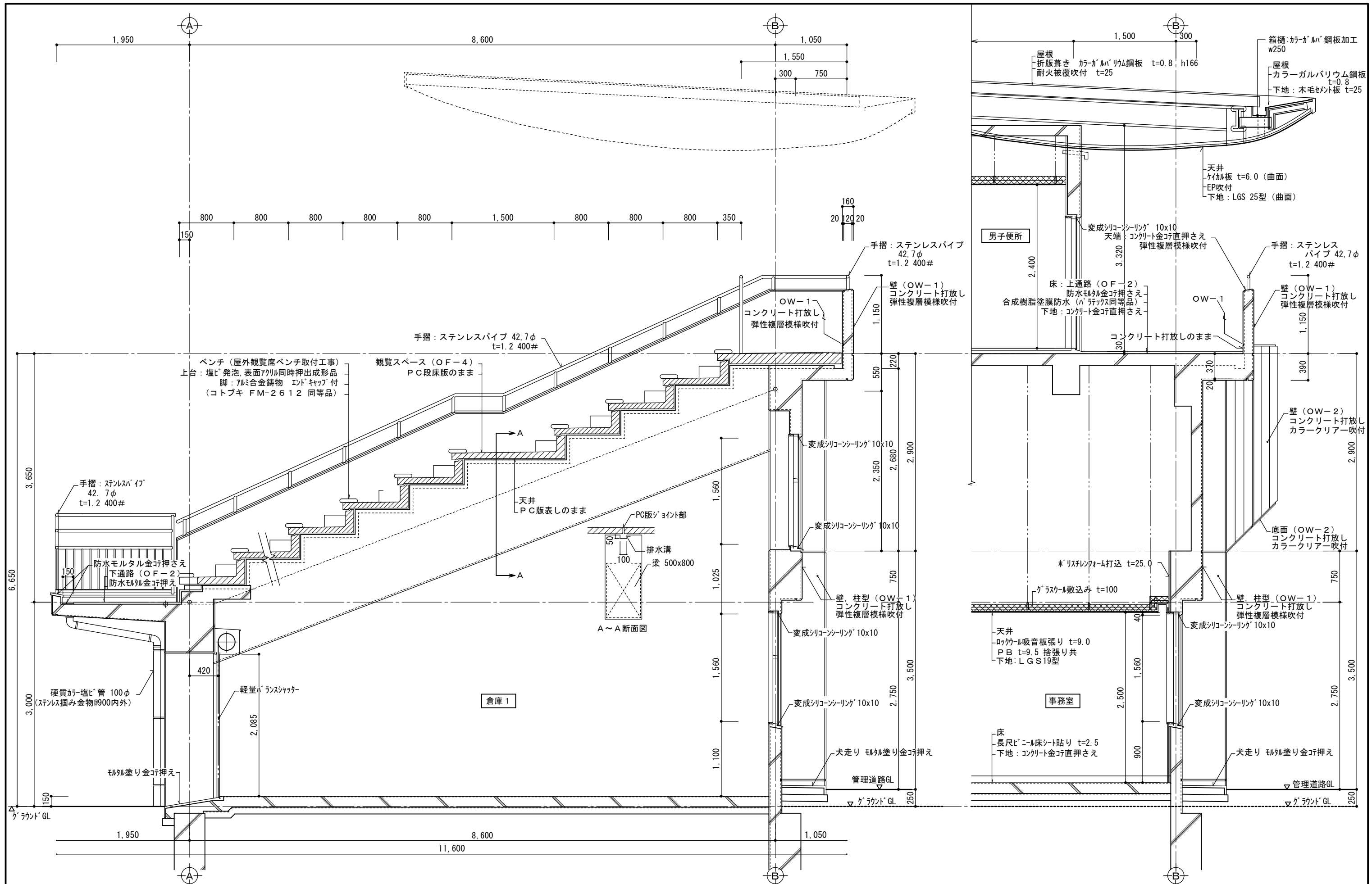


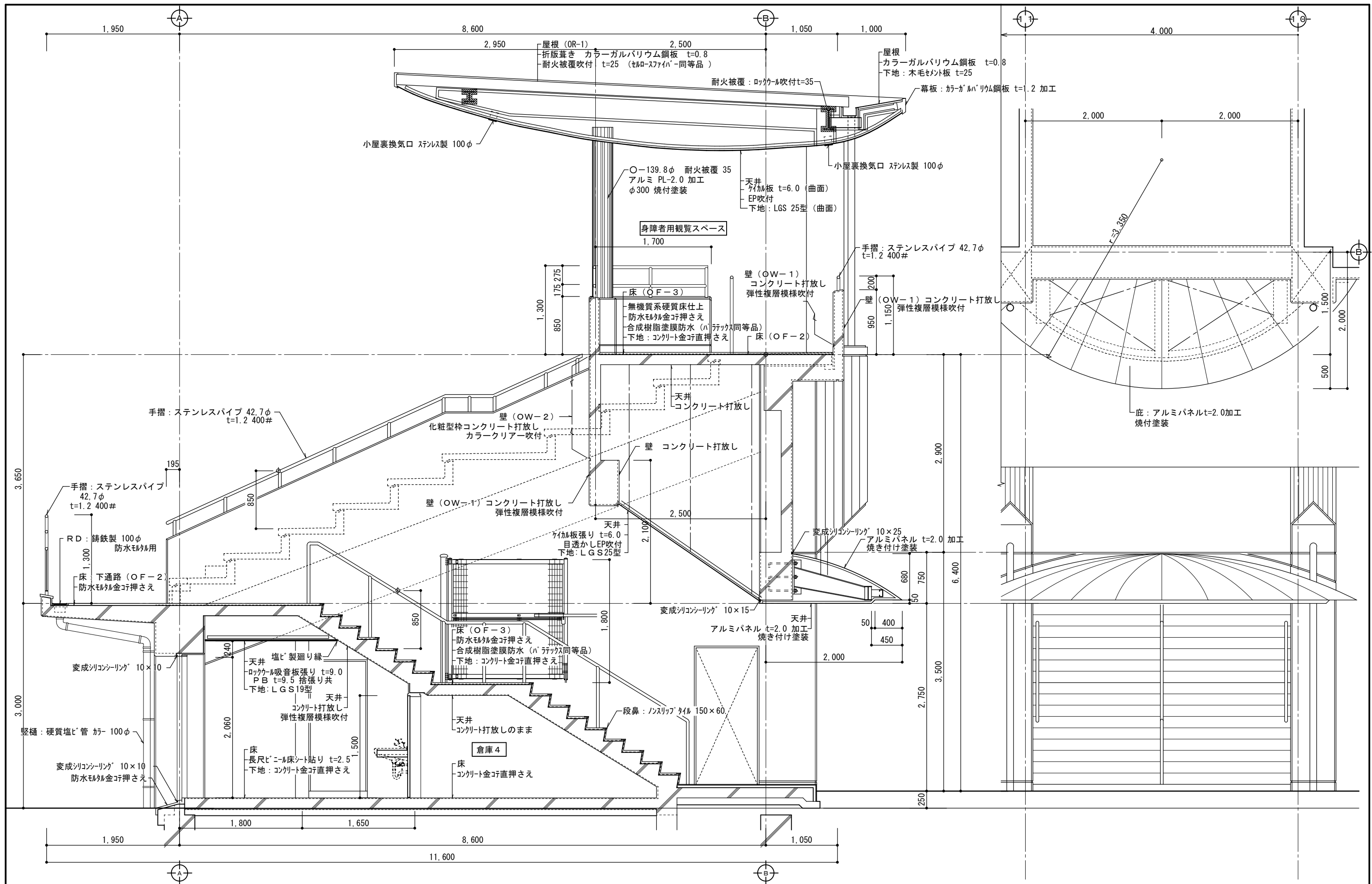
東面立面図 S:1/200

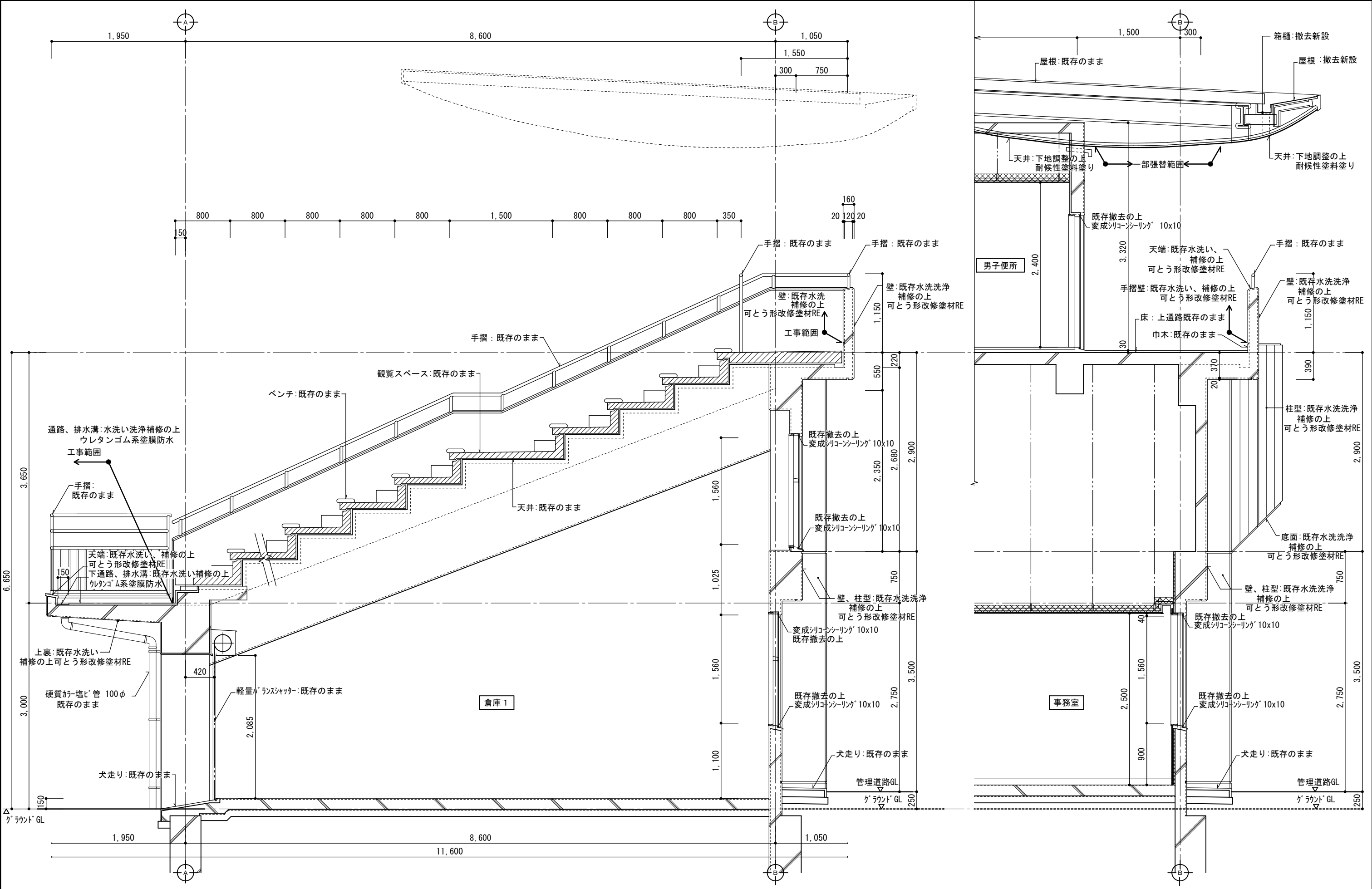


北面立面図 S:1/200

備考	一級建築士事務所 知事登録 第C-5765号 TEL0987-23-8786 FAX0987-22-4810	承認	設計	担当	年月日 2025.07	工事名称 串間市陸上競技場外壁等改修工事	検図	図面番号
	株式会社 作田建築設計 1級建築士 第223702号 宮崎県日南市大字風田3999番地1 作田 耕一朗				縮尺 1/200	図面名称 立面図		A-15







備考	一級建築士事務所 知事登録 第C-5765号 TEL0987-23-8786 FAX0987-22-4810		承認	設計	担当	年月日	工事名称	検 図		図面番号
	 株式会社 作田建築設計	1級建築士 第223702号 宮崎県日南市大字風田3999番地1 作 田 耕 一 朗				2025.07	串間市陸上競技場外壁等改修工事			A-19
						縮 尺	図面名称			
						1/50	改修後 矩計図-1			

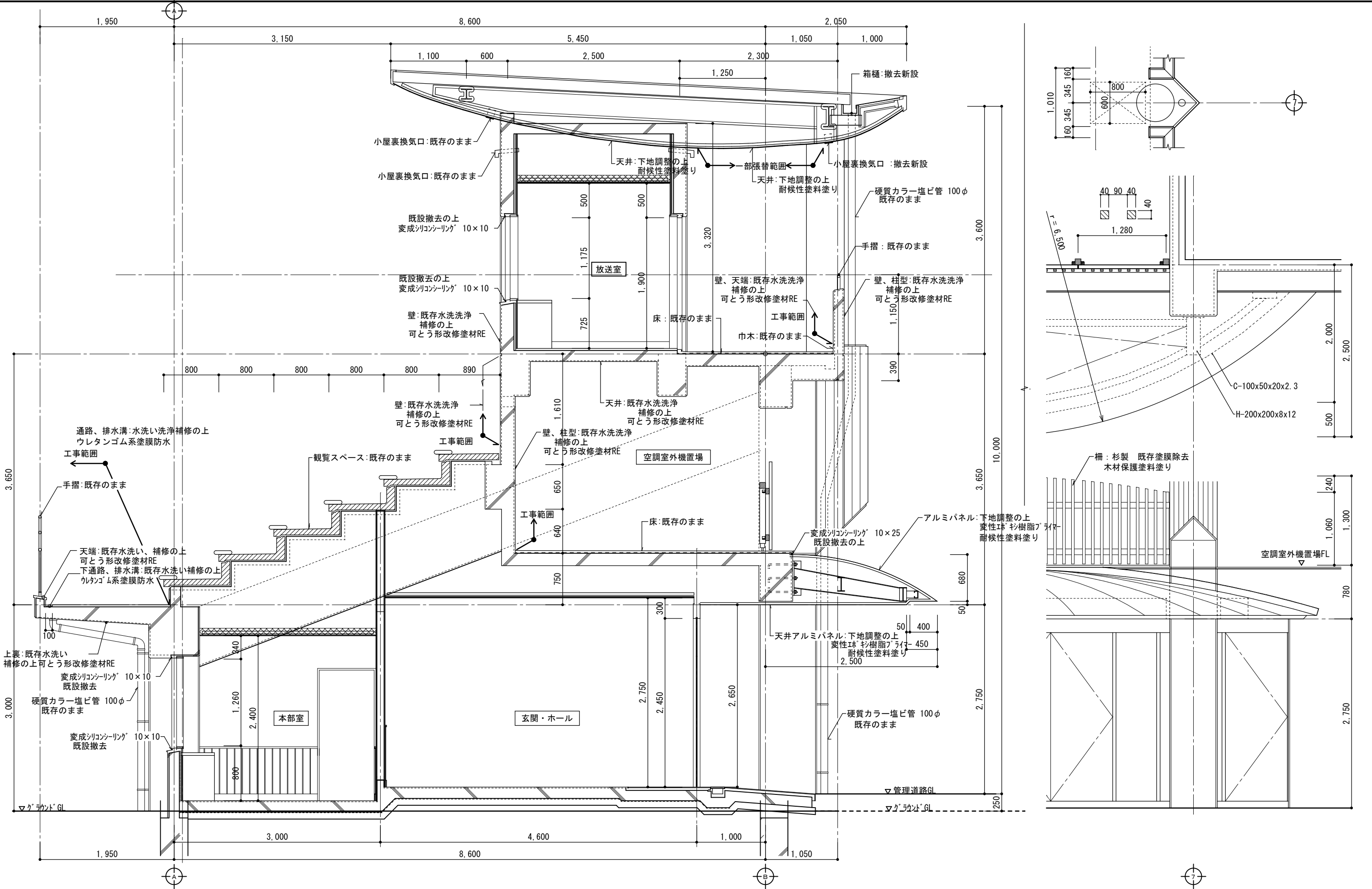


株式会社 作田建築設計

宮崎県日南市大字風田3999番地1

1級建築士 第223702号

作 田 耕 一 朗



備考	一級建築士事務所 知事登録 第C-5765号 TEL0987-23-8786			承認	設計	担当	年月日	工事名称	検 図		図面番号
	FAX0987-22-4810						2025.07	串間市陸上競技場外壁等改修工事			A-20
							縮 尺	図面名称			
							1/50	改修後 矩計図-2			

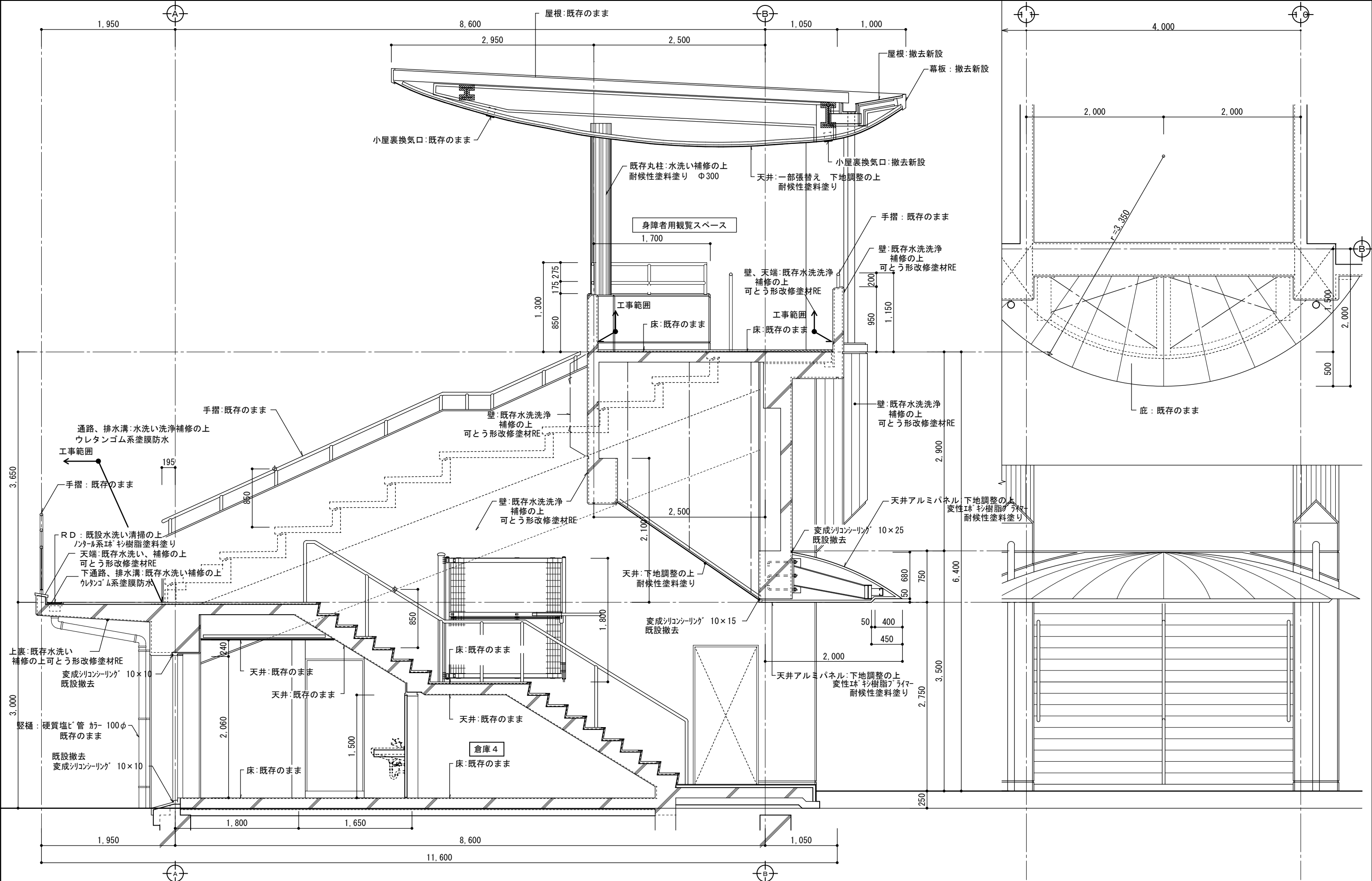


株式会社

作田建築設計

1級建築士 第23702号
作 田 耕 一 朗

宮崎県日南市大字風田3999番地1



備考	一級建築士事務所 知事登録 第C-5765号 TEL0987-23-8786				承認	設計	担当	年月日	工事名称	検 図		図面番号
	FAX0987-22-4810							2025.07	串間市陸上競技場外壁等改修工事			A-21
								縮 尺	図面名称			
								1/50	改修後 矩計図-3			

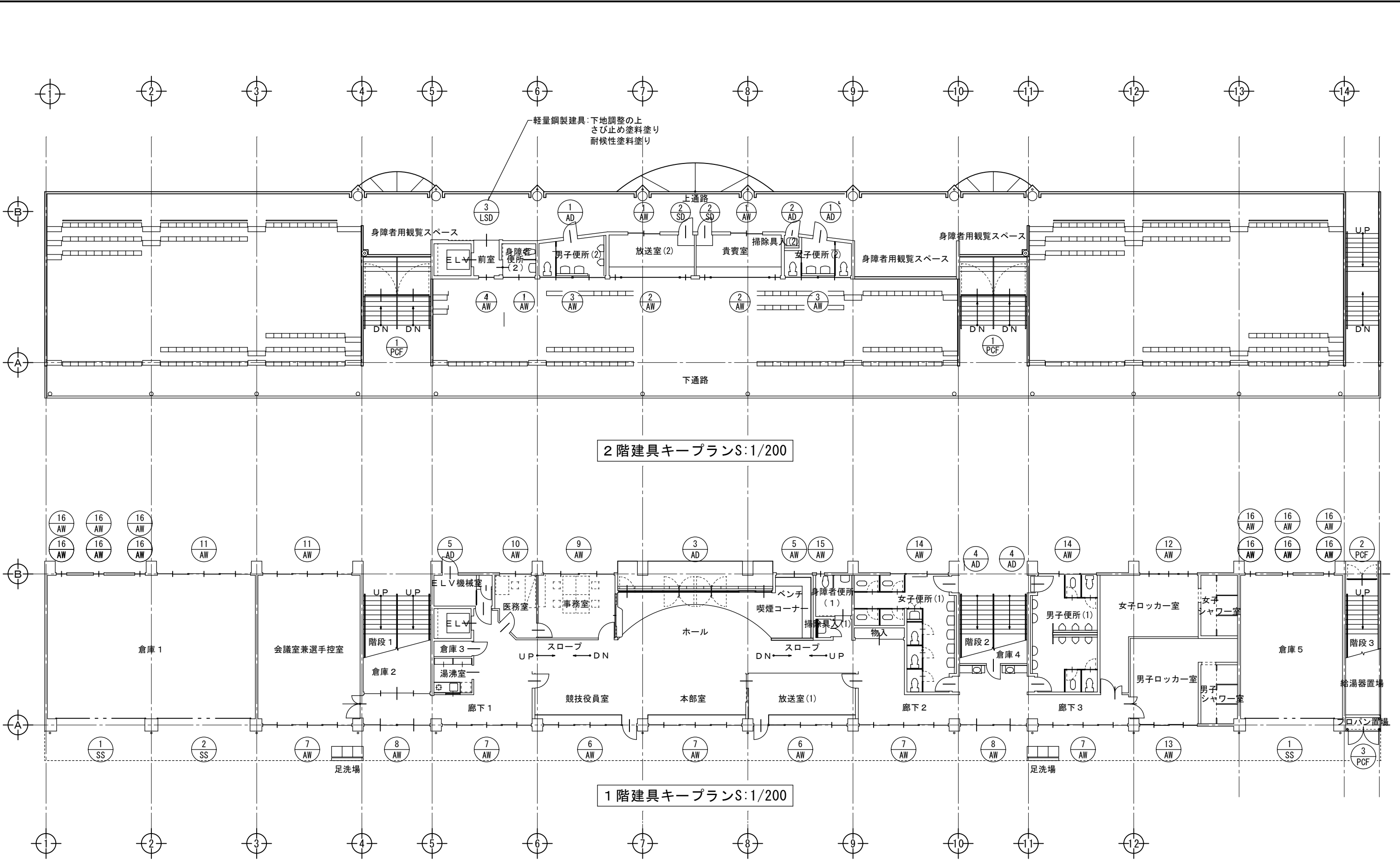


株式会社 作田建築設計

宮崎県日南市大字風田3999番地1

1級建築士 第223702号

作 田 耕 一 朗



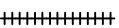
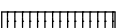
2階建具キープランS:1/200

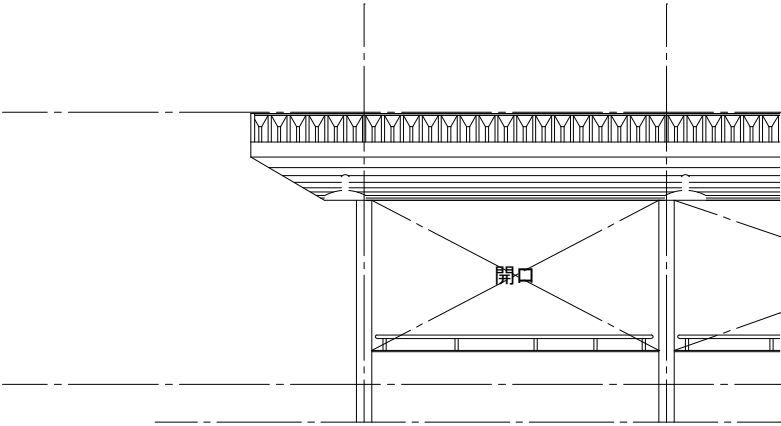
1階建具キープランS:1/200

備考	一級建築士事務所 知事登録 第C-5765号 TEL0987-23-8786		承認	設計	担当	年月日	工事名称	検 図		図面番号
	FAX0987-22-4810					2025.07	串間市陸上競技場外壁等改修工事			
	 株式会社 作田建築設計					縮 尺	図面名称			
						1/200	建具配置図			
宮崎県日南市大字風田3999番地1 1級建築士 第223702号 作 田 耕 一 朗							A-22			

符号・型式	① AW 引違いサッシ		計	② AW 両袖ルーバー付き はめ殺しサッシ		計	③ AW 2連引違いサッシ		計	④ AW 突き出し窓		計	⑤ AW 排煙ランマ付き はめ殺しサッシ		計	⑥ AW 引違い2連サッシ付き片開きドアー		計				
使用箇所・数	放送室(2)・貴賓室・身障者用便所(2)		3	放送室(2)・貴賓室		2	男子・女子便所(2)		2	前室		1	喫煙コーナー		1	競技役員室、放送室(1)		2				
現況 姿図																						
材質・仕上	アルミ（カラー）			アルミ（カラー）			アルミ（カラー）			アルミ（カラー）			アルミ（カラー）			アルミ（カラー）						
見込・ガラス	70 型板ガラス t=4.0			70 F I X : 強化ガラス t=8.0			70 型板 t=4.0			70 フロート t=5.0			70 フロート t=4.0, 5.0			70 窓 : 強化ガラス t=4.0, 扉 : 網入り型板 t=6.8						
建 具 金 物	付属金物一式			付属金物一式 ルーバー : 網入り磨き t=6.8			付属金物一式			付属金物一式			付属金物一式 排煙オペレーター			付属金物一式, シリンダー錠, レバーハンドル, ステンレス丁番						
備 考																ドアクローザー						
符号・型式	⑦ AW 引違い2連サッシ付き片開きドアー		計	⑧ AW 引違い3連サッシ		計	⑨ AW 引違い2連掃き出し		計	⑩ AW 引き違い2連サッシ		計	⑪ AW 3連引違いサッシ		計			計				
使用箇所・数	本部室、廊下1・2・3、会議室兼選手控室		5	廊下1・2		2	事務室		1	医務室		1	倉庫1、会議室兼選手控室		2			2				
現況 姿図																						
材質・仕上	アルミ（カラー）			アルミ（カラー）			アルミ（カラー）			アルミ（カラー）			アルミ（カラー）			アルミ（カラー）						
見込・ガラス	70 強化ガラス t=4.0			70 強化ガラス t=5.0			70 フロート t=5.0			70 型板 t=6.0			70 型板 t=6.0, 倉庫1のみ網入り型板ガラス t=6.8			70 型板 t=6.0, 倉庫1のみ網入り型板ガラス t=6.8						
建 具 金 物	付属金物一式			付属金物一式			付属金物一式			付属金物一式			付属金物一式			付属金物一式						
備 考																						
符号・型式	⑫ AW 突出し3連サッシ		計	⑬ AW 2連引違いサッシ		計	⑭ AW 袖付引違いサッシ		計	⑮ AW 引違い2連サッシ付き片開きドアー		計	⑯ AW 引違い2連サッシ付き片開きドアー		計							
使用箇所・数	女子ロッカー室		1	男子ロッカー室		1	男子・女子便所		2	身障者便所（1）		1	倉庫1、5		12							
現況 姿図																						
材質・仕上	アルミ（カラー）			アルミ（カラー）			アルミ（カラー）			アルミ（カラー）			アルミ（カラー）			アルミ（カラー）						
見込・ガラス	70 型板 t=4.0			70 型板 t=4.0			70 型板 t=4.0			70 型板 t=6.0			70 網入型板ガラスt=6.8			70 網入型板ガラスt=6.8						
建 具 金 物	付属金物一式			付属金物一式			付属金物一式			付属金物一式			付属金物一式			付属金物一式						
備 考																						
備考			一級建築士事務所 知事登録 第C-5765号 TEL0987-23-8786 FAX0987-22-4810						承認		設計		担当		年月日 2025.07		工事名称 串間市陸上競技場外壁等改修工事		検 図		図面番号	
※外部建具廻り 枠4周シーリング打ち替え（MS-2）			株式会社 作田建築設計												縮 尺 1/100		図面名称 建具表-1				A-23	
			宮崎県日南市大字風田3999番地1 1級建築士 第223702号 作 田 耕 一 朗																			

符号・型式	1 AD 片開き框戸	計	2 AD 片開き框戸	計	3 AD 袖片開き戸、自動ドア付2連両開き戸	計	4 AD 片開き框戸	計	5 AD 片開き框戸	計						
使用箇所・数	男子・女子便所(2)	2	掃除具入(2)	1	ホール	1	男子・女子便所(1)	2	E L V機械室	1						
現況 姿図																
材質・仕上	アルミ(カラー)		アルミ(カラー)		アルミ(カラー)		アルミ(カラー)		アルミ(カラー)							
見込・ガラス	70 網入型板ガラス t=6.8		70 網入型板ガラス t=6.8		100 強化ガラス t=8.0, 12.0		70 網入り型板ガラス t=6.8		70							
建具金物	付属金物一式、シリンダー錠、レバーハンドル		付属金物一式、シリンダー錠、レバーハンドル		付属金物一式、押棒、フロアヒンジ、シリンダー錠		付属金物一式、シリンダー錠、レバーハンドル		付属金物一式、シリンダー錠、レバーハンドル							
備考					ドアエンジン											
符号・型式	3 LSD 片引きハガトア	計		計		計	2 SD 片開きフラッシュドア	計		計						
使用箇所・数	前室	1					放送室(2)、貴賓室	2								
現況 姿図																
材質・仕上	鋼板 t=0.8 焼付塗装		鋼板 t=0.8 焼付塗装				塩ビ化粧鋼板									
見込・ガラス	130		130				70									
建具金物	付属金物一式、シリンダー錠、キックプレート		付属金物一式、シリンダー錠、キックプレート				付属金物一式、シリンダー錠、レバーハンドル									
備考																
符号・型式	1 SS 軽量バランスシャッター	計	2 SS 軽量バランスシャッター	計	1 PCF ネットフェンス門扉	計	2 PCF ネットフェンス門扉	計	3 PCF ネットフェンス門扉	計		計				
使用箇所・数	倉庫1, 5	2	倉庫1	1	階段室A, B	2	階段室3	2	プロパン置場	1						
現況 姿図																
材質・仕上	カラー鋼板 t=0.8		カラー鋼板 t=0.8		スチール(溶融亜鉛メッキ)		スチール(溶融亜鉛メッキ)		スチール(溶融亜鉛メッキ)							
見込・ガラス																
建具金物	一式: シャッターボックス、座板、ガイドレール、マグサ		一式: シャッターボックス、座板、ガイドレール、マグサ		一式、落し、落し受け、丁番、カンヌキ		一式、落し、落し受け、丁番、カンヌキ		一式、落し、落し受け、丁番、カンヌキ							
備考	外枠3周シーリング打ち替え(MS-2)		外枠3周シーリング打ち替え(MS-2)		支柱: 50.8φ×2.3		支柱: 50.8φ×2.3		支柱: 50.8φ×2.3							
備考				一級建築士事務所 知事登録 第C-5765号 TEL0987-23-8786 FAX0987-22-4810			承認	設計	担当	年月日	工事名称		検図		図面番号	
※外部建具廻り 枠4周シーリング打ち替え(MS-2)				株式会社 作田建築設計 宮崎県日南市大字風田3999番地1 1級建築士 第223702号 作田耕一郎						2025.07	串間市陸上競技場外壁等改修工事				A-24	
										図面名称						
										建具表-2						

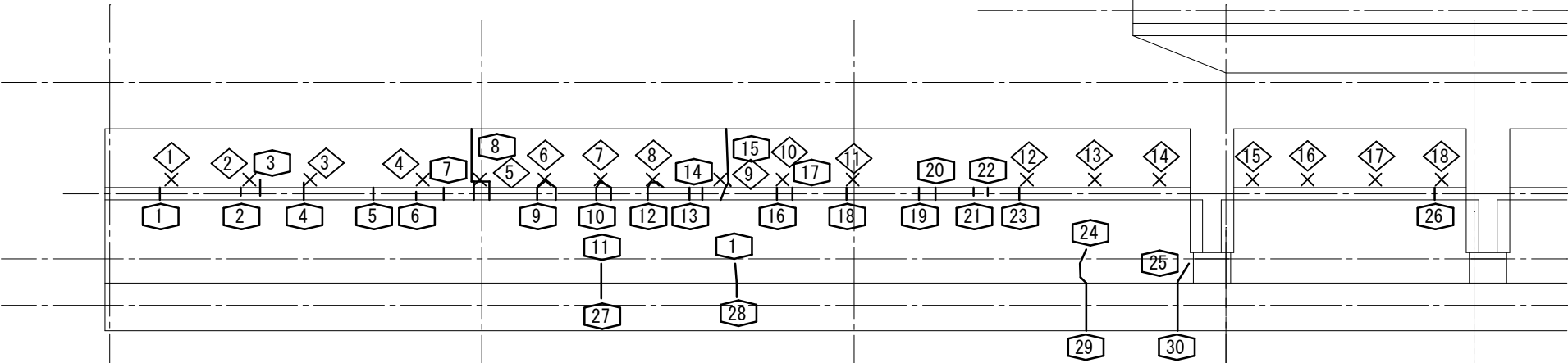
凡 例	備 考
① 	モルタル浮き（狭幅部）
① 	モルタル浮き（0.25㎡未満）
① 	ひび割れ0.2mm以上
① 	欠損部
① 	鉄筋露出部
① 	鉄筋露出（箇所）
① 	アンカー跡（箇所）
① 	ジャンカ・豆板
① 	モルタルはらみ
	調査不能範囲



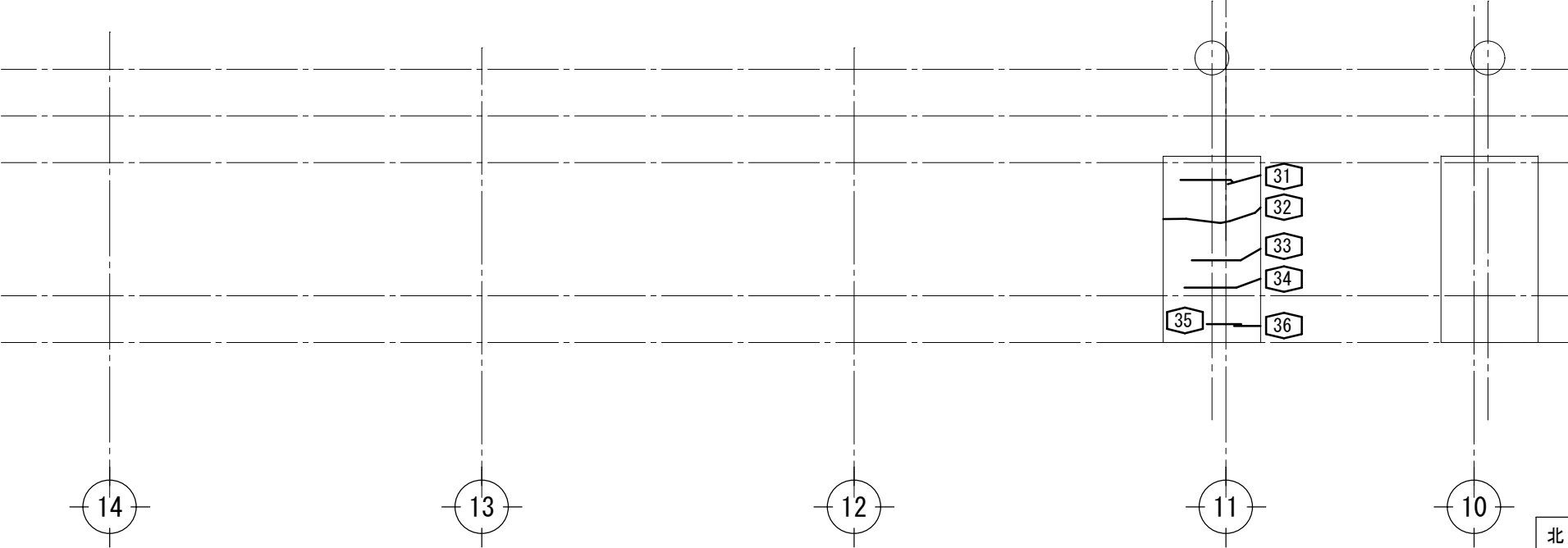
北面 2階壁展開図-1

鉄筋露出	
番号	箇所
北面 外壁調査図-1	
1	1
2	1
3	1
4	1
5	1
6	1
7	1
8	1
9	1
10	1
11	1
12	1
13	1
14	1
15	1
16	1
17	1
18	1
小計	18

間隙0.2mm以上のひび割れ（m）			
番号	L	番号	L
北面 外壁調査図-1			
1	0.20	21	0.13
2	0.13	22	0.13
3	0.25	23	0.20
4	0.28	24	0.60
5	0.20	25	0.35
6	0.13	26	0.20
7	0.20	27	0.25
8	1.74	28	0.23
9	0.78	29	0.78
10	0.76	30	0.78
11	0.32	31	1.42
12	0.53	32	1.63
13	0.20	33	1.16
14	0.20	34	1.26
15	1.24	35	0.56
16	0.20	36	0.43
17	0.20		
18	0.20		
19	0.20		
20	0.20		
		小計	18.27



北面 2階手摺壁展開図-1

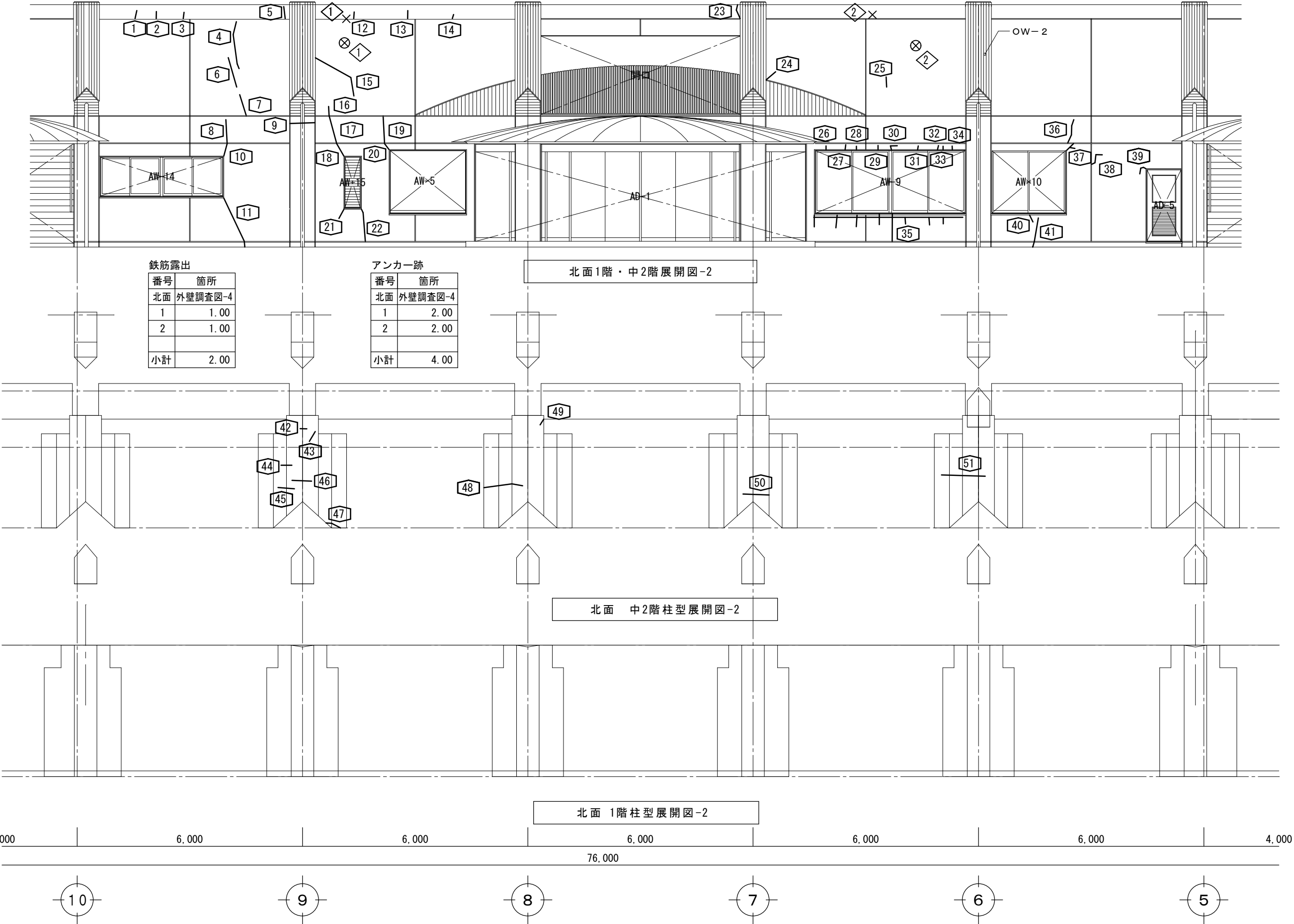


北面 2階柱型展開図-1

備考	一級建築士事務所 知事登録 第C-5765号 TEL0987-23-8786 FAX0987-22-4810		承認	設計	担当	年月日	工事名称	検 図	図面番号
	 株式会社 作田建築設計 1級建築士 第223702号 宮崎県日南市大字風田3999番地1 作 田 耕 一 朗					2025.07	串間市陸上競技場外壁等改修工事		
						縮 尺	図面名称		
						1/100	北面外壁調査図-1		

間隙0.2mm以上のひび割れ

番号	L
北面 外壁調査図-4	
1	0.22
2	0.19
3	0.17
4	1.28
5	0.32
6	0.82
7	0.58
8	0.62
9	0.65
10	0.36
11	1.43
12	0.18
13	0.21
14	0.11
15	1.58
16	0.24
17	0.78
18	0.38
19	0.71
20	0.20
21	0.28
22	0.86
23	0.41
24	0.33
25	0.27
26	0.10
27	0.13
28	0.09
29	0.11
30	0.28
31	0.10
32	0.11
33	0.09
34	0.09
35	5.77
36	0.65
37	0.39
38	0.49
39	0.30
40	0.21
41	0.79
42	0.18
43	0.31
44	0.29
45	0.43
46	0.52
47	0.42
48	1.05
49	0.18
50	0.69
51	1.16
小計	28.11



備考	一級建築士事務所 知事登録 第C-5765号 TEL0987-23-8786	承認	設計	担当	年月日	工事名称	検 図		図面番号
	FAX0987-22-4810				2025.07	串間市陸上競技場外壁等改修工事			A-29
					縮 尺	図面名称			
					1/100	北面外壁調査図-4			



株式会社 作田建築設計

宮崎県日南市大字風田3999番地1

1級建築士 第223702号

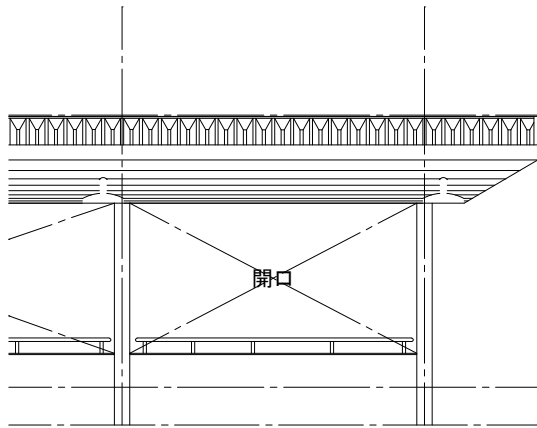
作 田 耕 一 朗

鉄筋露出

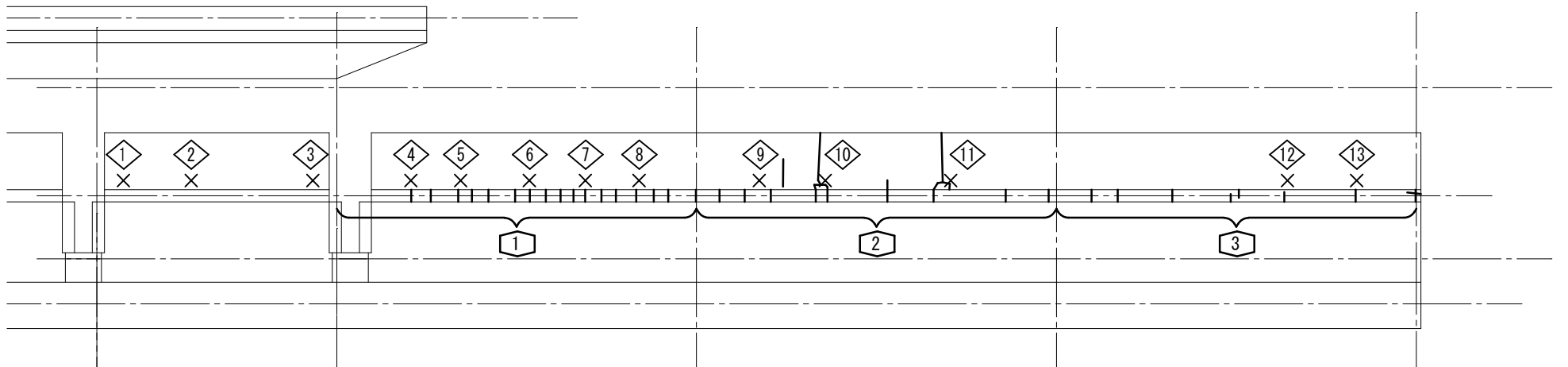
番号	箇所
北面 外壁調査図-5	
1	1
2	1
3	1
4	1
5	1
6	1
7	1
8	1
9	1
10	1
11	1
12	1
13	1
小計	13

間隙0.2mm以上のひび割れ

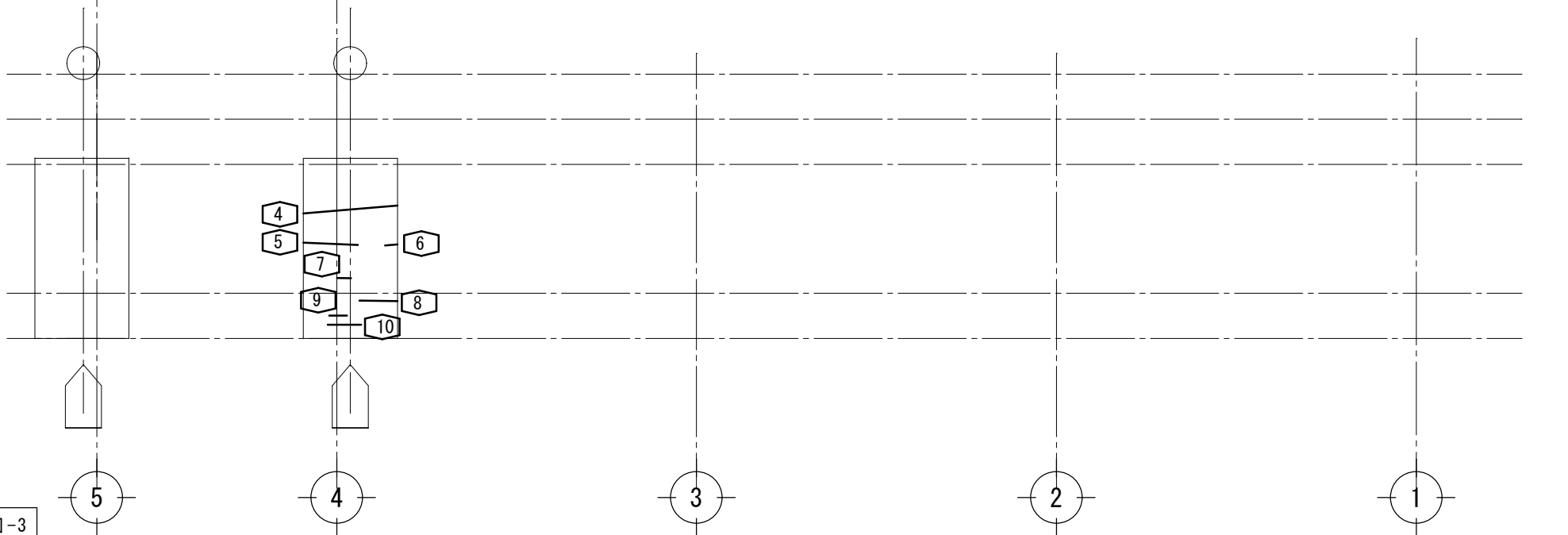
番号	L
北面 外壁調査図-5	
1	3.40
2	4.93
3	1.49
4	1.53
5	0.91
6	0.20
7	0.23
8	0.63
9	0.30
10	0.56
小計	14.18



北面 2階壁展開図-3



北面 2階手摺壁展開図-3



北面 2階柱型展開図-3

凡 例	備 考
① 〰〰〰〰〰〰	モルタル浮き（狭幅部）
① 〰〰〰〰〰〰	モルタル浮き（0.25㎡未満）
① 〰〰〰〰〰〰	ひび割れ0.2mm以上
① 〰〰〰〰〰〰	欠損部
① 〰〰〰〰〰〰	鉄筋露出部
① ×	鉄筋露出（箇所）
① ⊗	アンカー跡（箇所）
① 〰〰〰〰〰〰	ジャンカ・豆板
① 〰〰〰〰〰〰	モルタルはらみ
〰〰〰〰〰〰	調査不能範囲

備考

一級建築士事務所 知事登録 第C-5765号 TEL0987-23-8786



株式会社 作田建築設計

宮城県日南市大字風田3999番地1

1級建築士 第223702号

作 田 耕 一 朗

承認

設計

担当

年月日

2025.07

縮 尺

1/100

工事名称

串間市陸上競技場外壁等改修工事

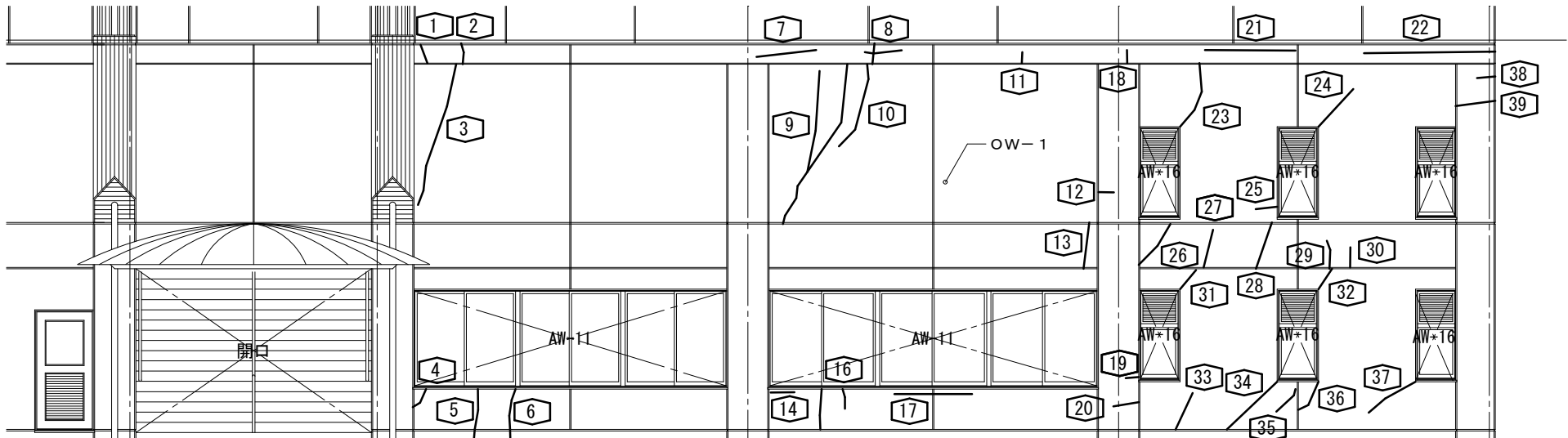
図面名称

北面外壁調査図-5

検 図

図面番号

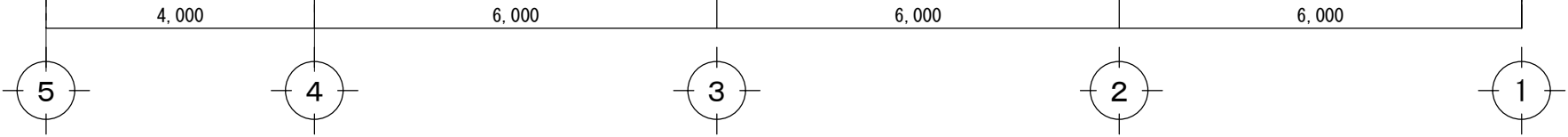
A-30



凡 例	備 考
①	モルタル浮き (狭幅部)
①	モルタル浮き (0.25㎡未満)
①	ひび割れ0.2mm以上
①	欠損部
①	鉄筋露出部
①	鉄筋露出 (箇所)
①	アンカー跡 (箇所)
①	ジャンカ・豆板
①	モルタルはらみ
	調査不能範囲

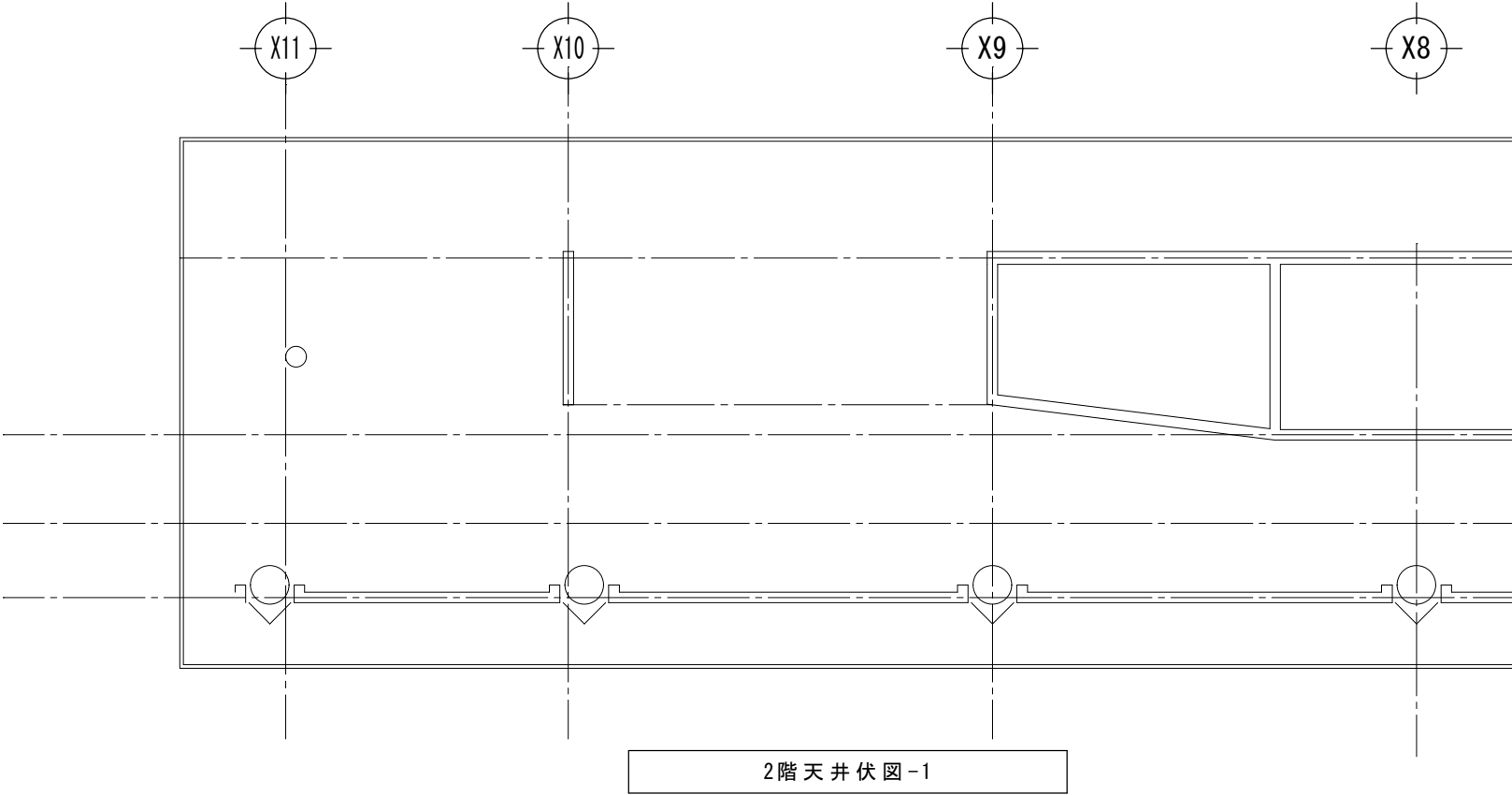
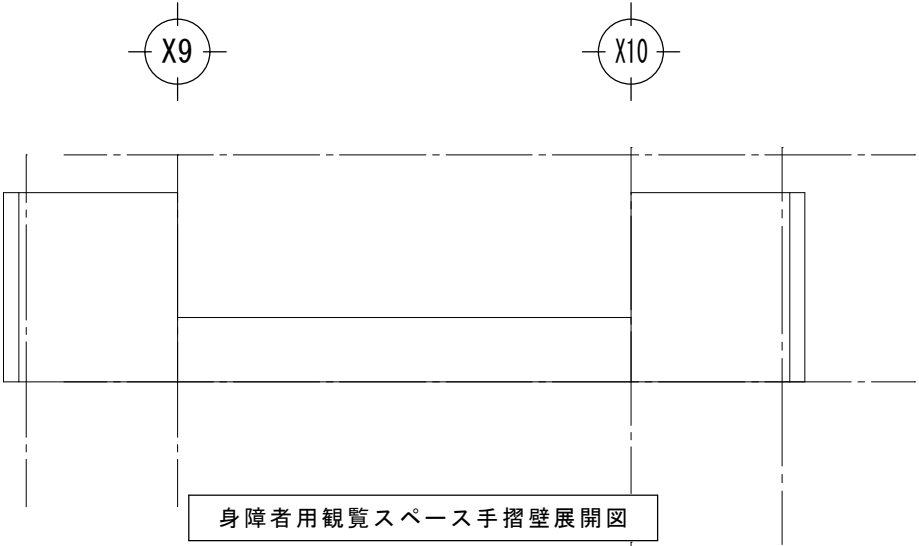
北面 手摺壁展開図-3

北面 2階柱型展開図-3

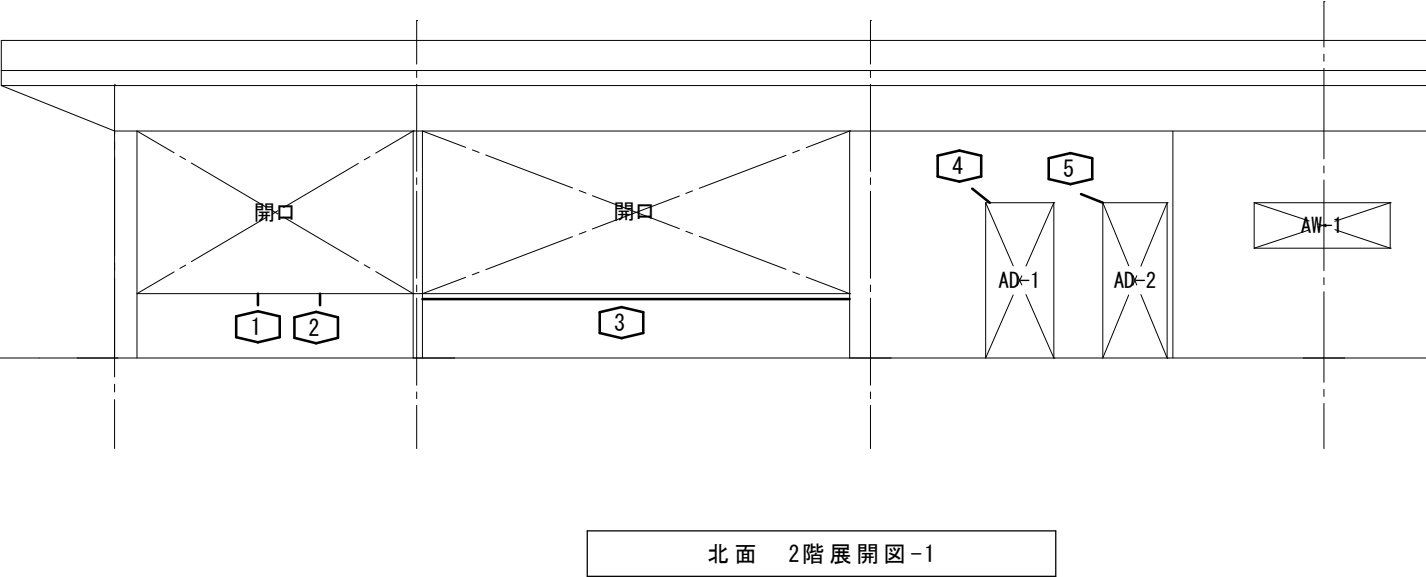
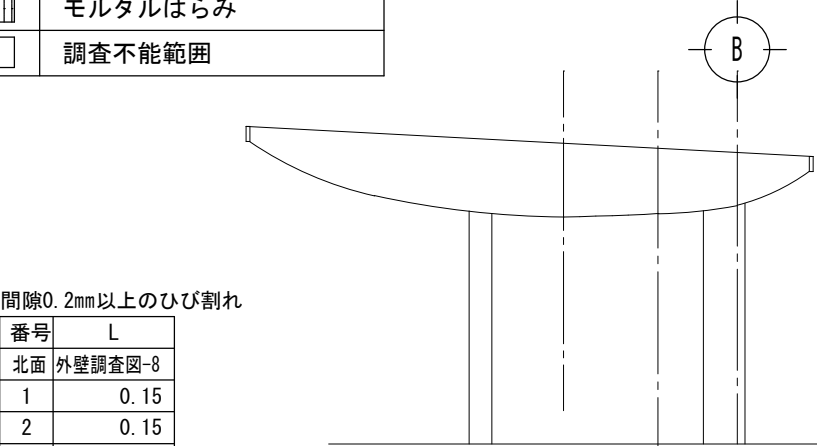


間隙0.2mm以上のひび割れ

番号	L
北面 外壁調査図-6	
1	0.32
2	0.33
3	2.37
4	0.38
5	0.81
6	0.81
7	0.97
8	0.92
9	4.50
10	1.47
11	0.18
12	0.25
13	0.76
14	0.38
15	0.65
16	0.32
17	1.26
18	0.21
19	0.21
20	0.41
21	1.46
22	2.12
23	1.12
24	0.83
25	0.35
26	0.82
27	0.63
28	0.79
29	0.44
30	0.33
31	0.40
32	0.40
33	0.65
34	1.12
35	0.49
36	0.61
37	0.91
38	0.30
39	0.65
40	0.27
41	0.29
42	0.44
小計	32.93

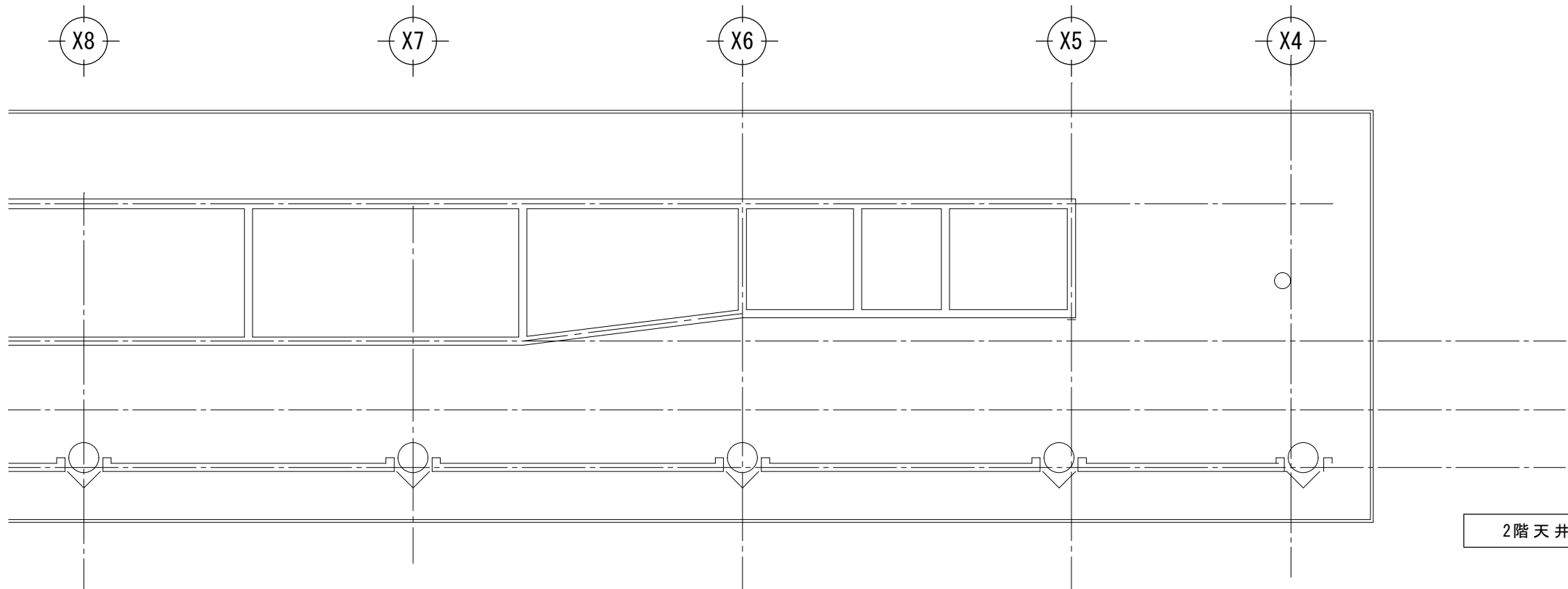


凡 例	備 考
①	モルタル浮き（狭幅部）
①	モルタル浮き（0.25㎡未満）
①	ひび割れ0.2mm以上
①	欠損部
①	鉄筋露出部
①	鉄筋露出（箇所）
①	アンカー跡（箇所）
①	ジャンカ・豆板
①	モルタルはらみ
	調査不能範囲



間隙0.2mm以上のひび割れ	
番号	L
北面 外壁調査図-8	
1	0.15
2	0.15
3	5.65
4	0.26
5	0.31
小計	6.52

備考	一級建築士事務所 知事登録 第C-5765号 TEL0987-23-8786			承認	設計	担当	年月日	工事名称	検 図		図面番号
	FAX0987-22-4810						2025.07	串間市陸上競技場外壁等改修工事			A-33
	 株式会社 作田建築設計						縮 尺	図面名称			
				1級建築士 第223702号			1/100	北面外壁調査図-8			
				宮崎県日南市大字風田3999番地1			作 田 耕 一 朗				

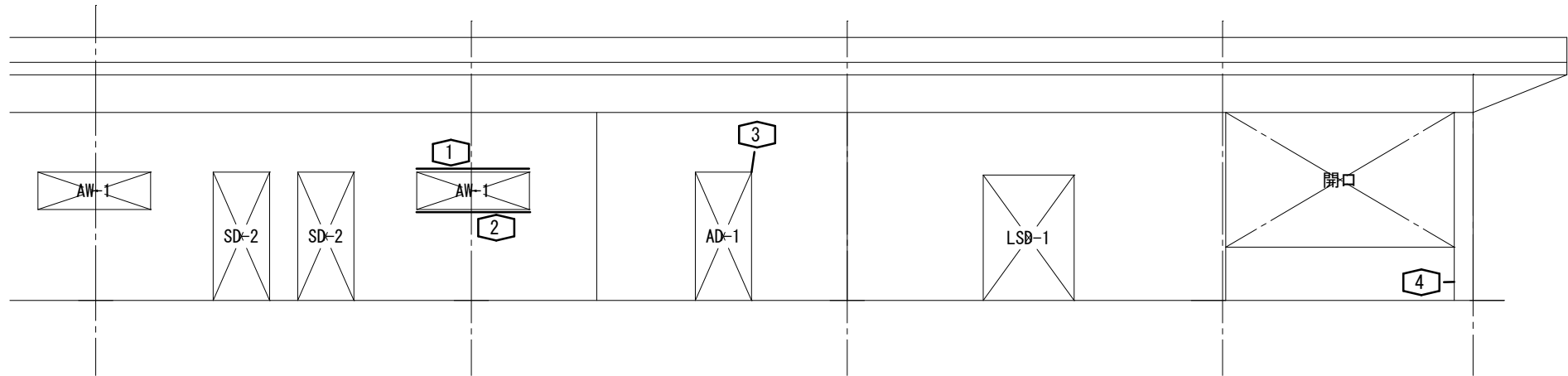


2階天井伏図-2

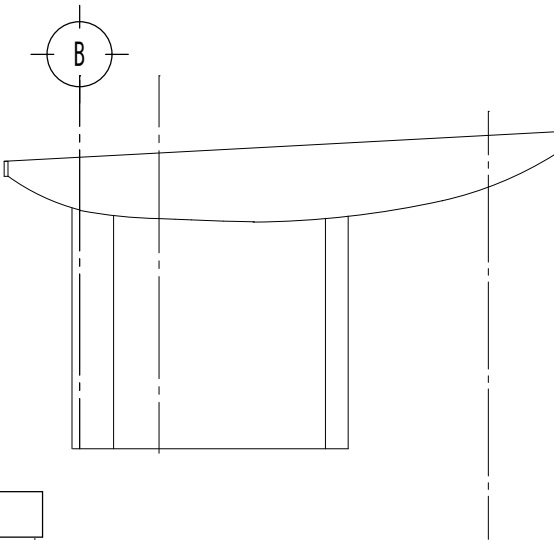
凡 例	備 考
①	モルタル浮き（狭幅部）
①	モルタル浮き（0.25㎡未満）
①	ひび割れ0.2mm以上
①	欠損部
①	鉄筋露出部
①	鉄筋露出（箇所）
①	アンカー跡（箇所）
①	ジャンカ・豆板
①	モルタルはらみ
	調査不能範囲

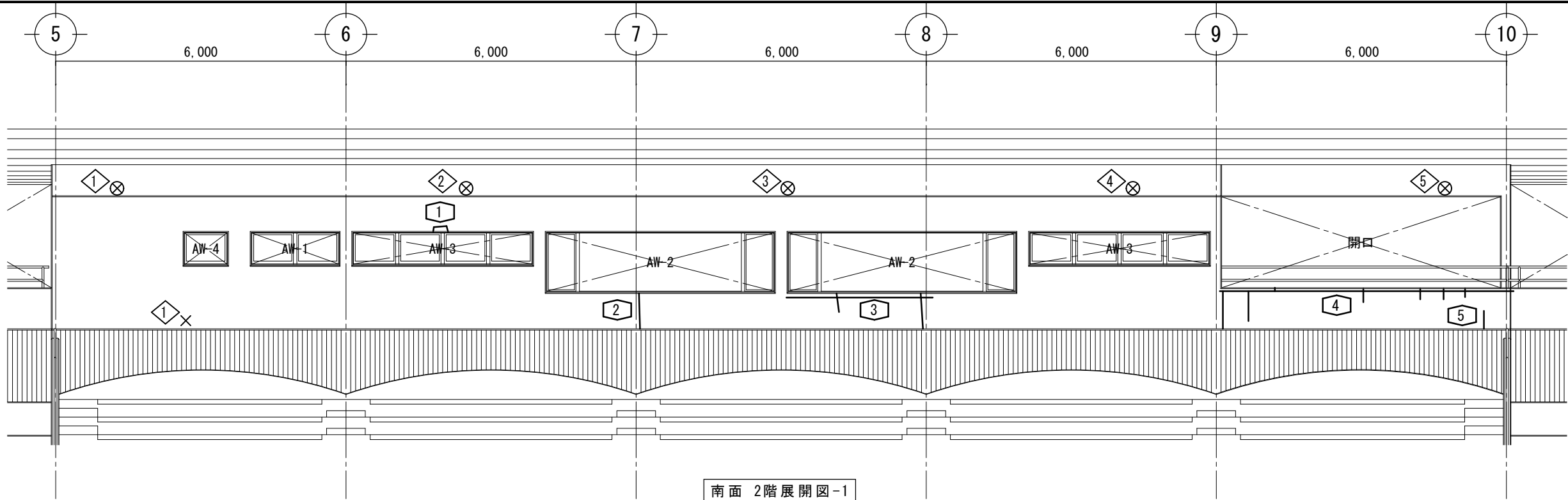
間隙0.2mm以上のひび割れ

番号	L
北面 外壁調査図-9	
1	1.80
2	1.80
3	0.32
4	0.17
小計	4.09



北面 2階展開図-2





南面 2階展開図-1

鉄筋露出

番号	箇所
北面	外壁調査図-1
1	1.00
小計	1.00

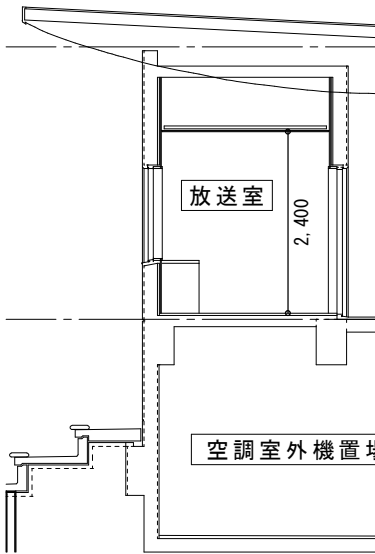
アンカー跡

番号	箇所
南面	外壁調査図-1
1	2.00
2	2.00
3	2.00
4	2.00
5	2.00
小計	10.00

間隙0.2mm以上のひび割れ

番号	L
南面	外壁調査図-1
1	0.47
2	0.73
3	4.15
4	8.44
5	0.37
小計	14.16

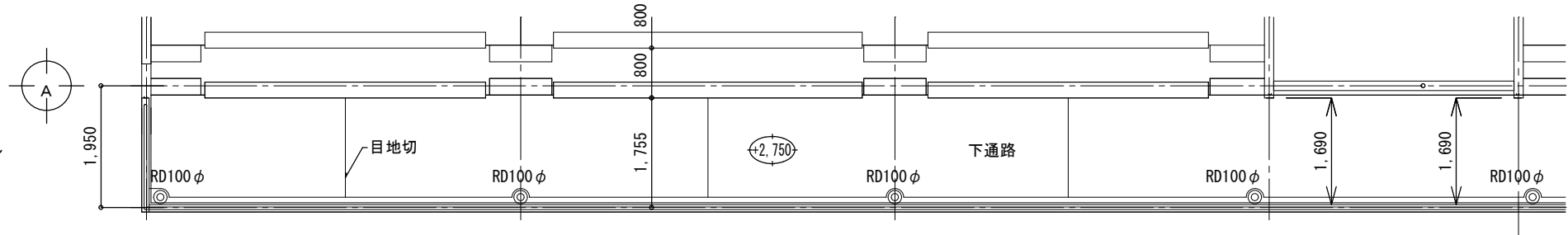
凡 例	備 考
①	モルタル浮き（狭幅部）
①	モルタル浮き（0.25㎡未満）
①	ひび割れ0.2mm以上
①	欠損部
①	鉄筋露出部
①	鉄筋露出（箇所）
①	アンカー跡（箇所）
①	ジャンカ・豆板
①	モルタルはらみ
	調査不能範囲



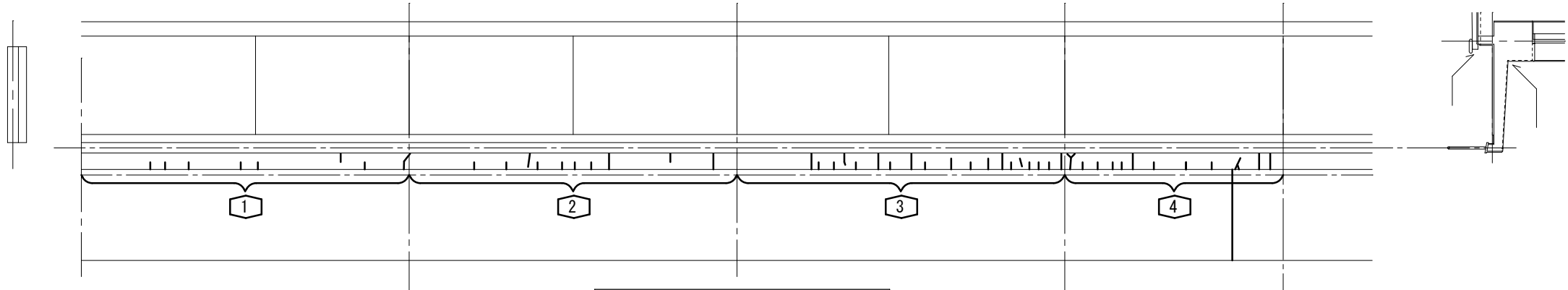
備考	一級建築士事務所 知事登録 第C-5765号 TEL0987-23-8786 FAX0987-22-4810				承認	設計	担当	年月日	工事名称	検 図		図面番号
	 株式会社 作田建築設計 宮崎県日南市大字風田3999番地1 1級建築士 第223702号 作 田 耕 一 朗							2025.07	串間市陸上競技場外壁等改修工事			A-35
								縮 尺	図面名称			
								1/100	南面外壁調査図-1			

間隙0.2mm以上のひび割れ

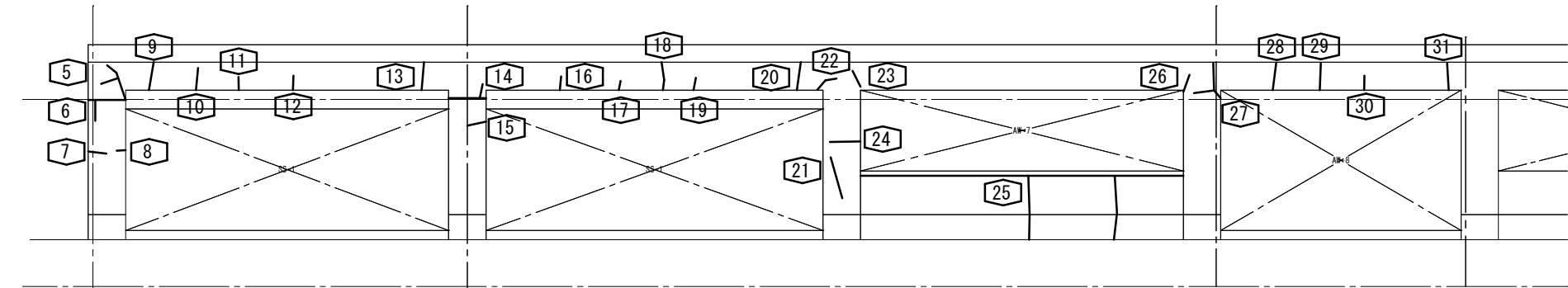
番号	L
南面 外壁調査図-2	
1	1.25
2	1.75
3	3.51
4	2.52
5	0.94
6	0.94
7	0.29
8	0.14
9	0.46
10	0.36
11	0.21
12	0.23
13	0.45
14	0.83
15	0.30
16	0.22
17	0.15
18	0.45
19	0.20
20	0.45
21	0.68
22	0.38
23	0.29
24	0.49
25	7.24
26	0.29
27	0.95
28	0.43
29	0.43
30	0.23
31	0.43
32	0.33
33	0.33
34	0.24
35	0.33
36	0.45
37	0.33
38	0.33
39	0.33
40	0.33
41	0.28
42	0.33
43	0.25
44	0.28
45	0.38
小計	32.01



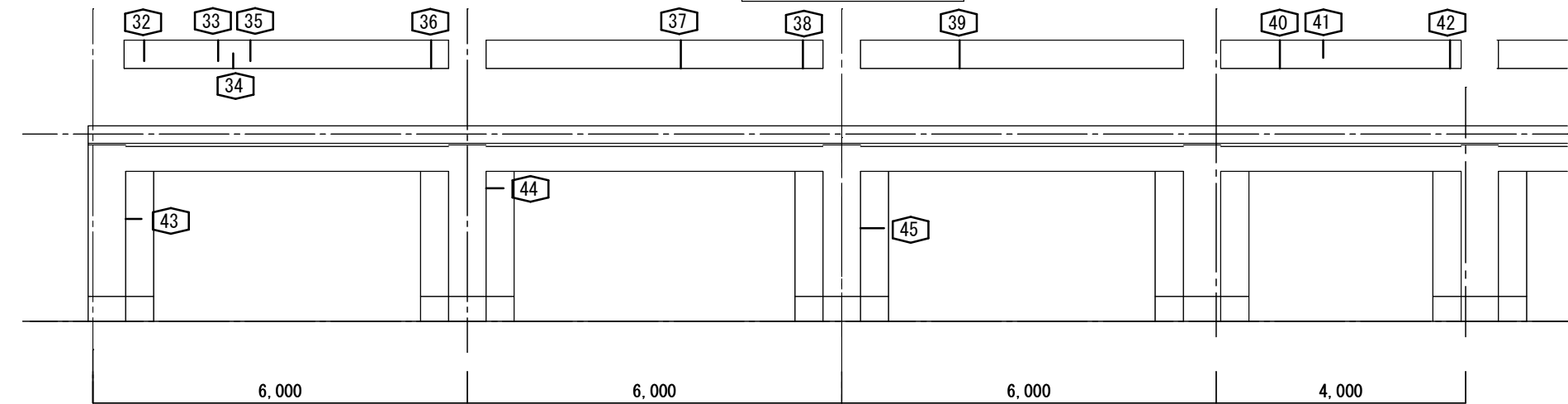
下通路平面図-1



下通路 床展開図-1



南面 1階展開図-1



南面 1階柱型展開図-1

凡 例	備 考
①	モルタル浮き (狭幅部)
①	モルタル浮き (0.25㎡未満)
①	ひび割れ0.2mm以上
①	欠損部
①	鉄筋露出部
①	鉄筋露出 (箇所)
①	アンカー跡 (箇所)
①	ジャンカ・豆板
①	モルタルはらみ
	調査不能範囲

梁底

備考

一級建築士事務所 知事登録 第C-5765号 TEL0987-23-8786

FAX0987-22-4810



株式会社 作田建築設計

宮城県日南市大字風田3999番地1

1級建築士 第223702号

作田 耕 一 朗

承認

設計

担当

年月日

2025.07

縮 尺

1/100

工事名称

串間市陸上競技場外壁等改修工事

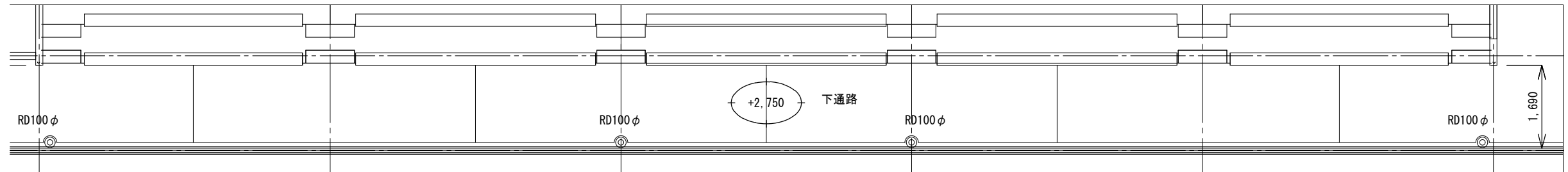
図面名称

南面外壁調査図-2

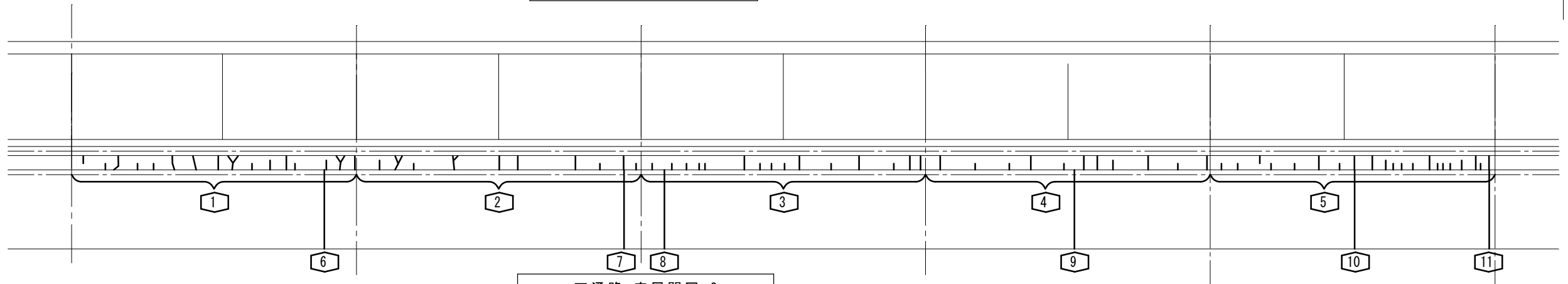
検 図

図面番号

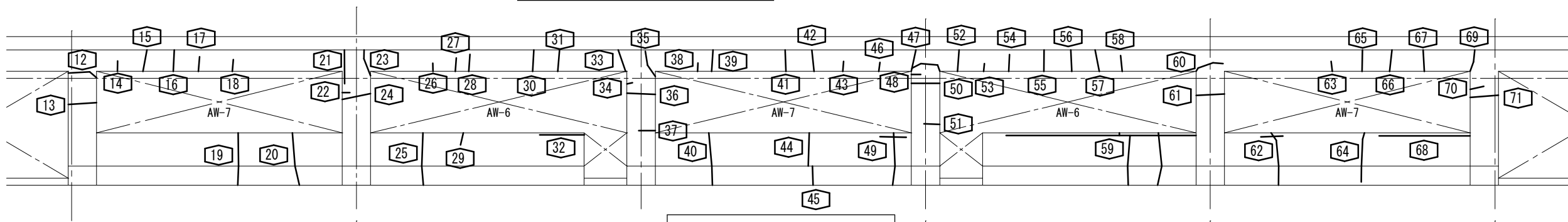
A-36



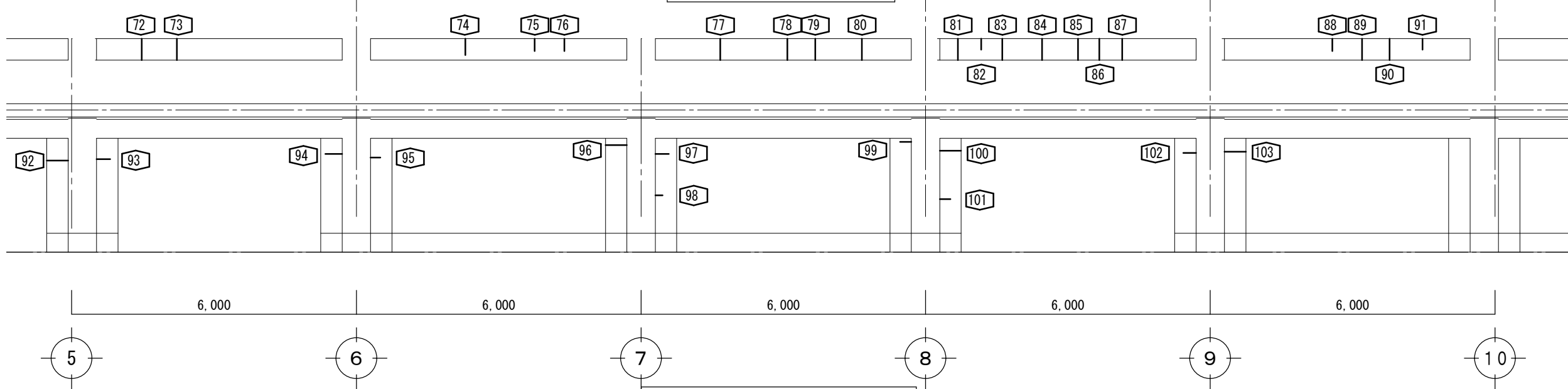
下通路平面図-2



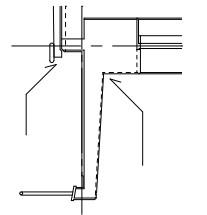
下通路 床展開図-2



南面 1階展開図-2



南面 柱・梁型展開図-2



梁底

備考	一級建築士事務所 知事登録 第C-5765号 TEL0987-23-8786 FAX0987-22-4810			株式会社 作田建築設計	1級建築士 第223702号 宮崎県日南市大字風田3999番地1 作田耕一郎	承認	設計	担当	年月日	工事名称	検 図		図面番号
							2025.07	串間市陸上競技場外壁等改修工事			A-37		
							縮 尺	図面名称					
							1/100	南面外壁調査図-3					



株式会社 作田建築設計

宮崎県日南市大字風田3999番地1

1級建築士 第223702号
作 田 耕 一 朗

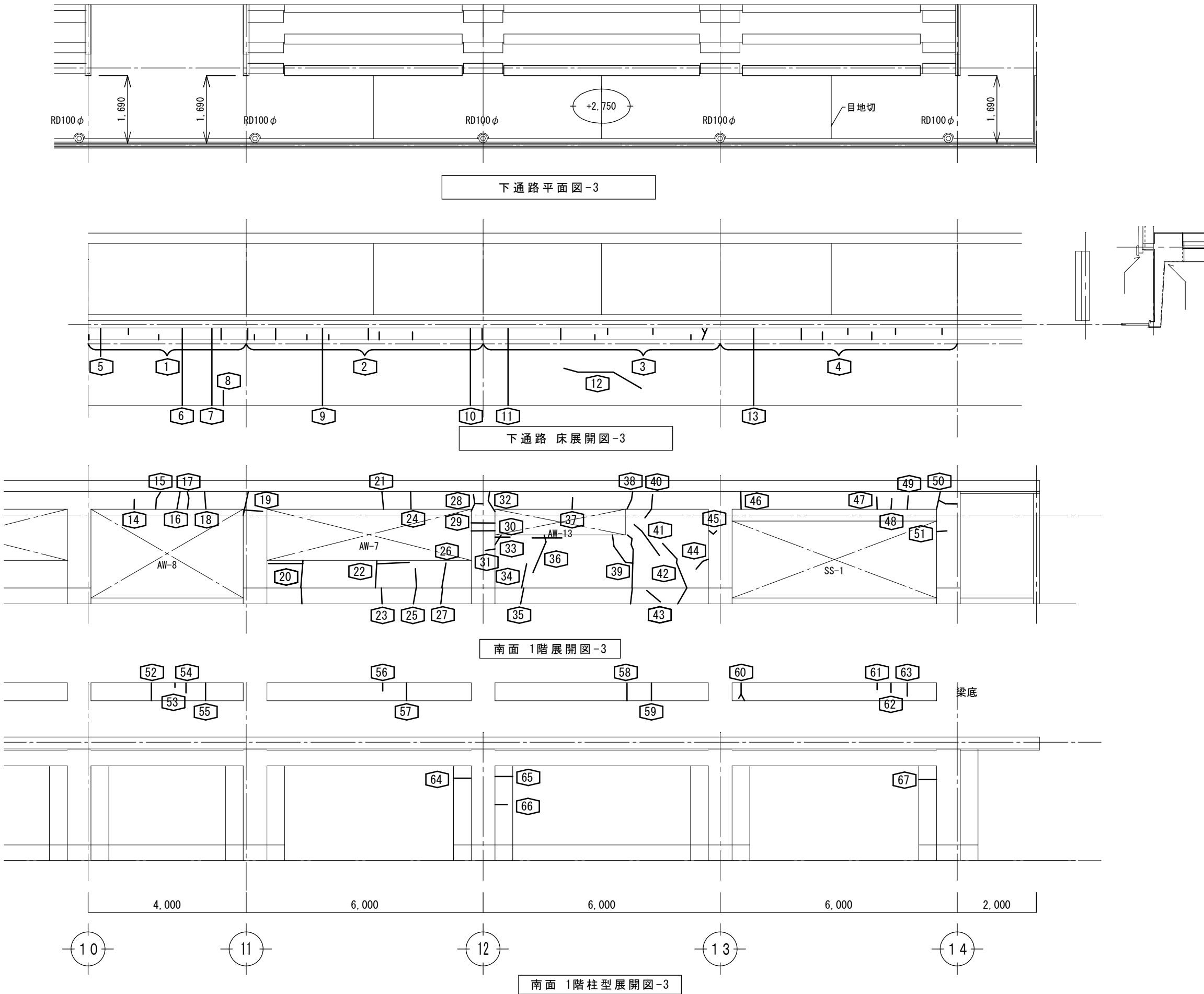
間隙0.2mm以上のひび割れ

番号	L	番号	L	番号	L	番号	L
南面 外壁調査図-3							
1	3.95	31	0.45	61	0.60	91	0.23
2	2.72	32	0.94	62	1.61	92	0.45
3	2.75	33	0.48	63	0.21	93	0.28
4	2.17	34	0.12	64	1.04	94	0.34
5	3.27	35	0.59	65	0.45	95	0.21
6	1.67	36	0.60	66	0.45	96	0.45
7	1.67	37	0.35	67	0.45	97	0.29
8	1.67	38	0.18	68	1.92	98	0.15
9	1.67	39	0.45	69	0.46	99	0.24
10	1.67	40	1.10	70	0.30	100	0.45
11	1.67	41	0.45	71	0.60	101	0.22
12	0.64	42	0.45	72	0.45	102	0.27
13	0.60	43	0.21	73	0.45	103	0.45
14	0.22	44	0.70	74	0.34		
15	0.46	45	0.40	75	0.26		
16	0.45	46	0.19	76	0.26		
17	0.30	47	1.17	77	0.45		
18	0.24	48	0.20	78	0.45		
19	1.10	49	1.65	79	0.45		
20	1.11	50	0.60	80	0.45		
21	0.71	51	0.34	81	0.45		
22	0.16	52	0.45	82	0.23		
23	0.57	53	0.17	83	0.45		
24	0.61	54	0.36	84	0.45		
25	1.10	55	0.45	85	0.45		
26	0.17	56	0.45	86	0.45		
27	0.29	57	0.46	87	0.45		
28	0.36	58	0.33	88	0.26		
29	0.26	59	6.21	89	0.45		
30	0.45	60	0.62	90	0.45	小計	75.57

備考	一級建築士事務所 知事登録 第C-5765号 TEL0987-23-8786		承認	設計	担当	年月日	工事名称	検 図		図面番号	
	FAX0987-22-4810			株式会社 作田建築設計			2025.07	串間市陸上競技場外壁等改修工事			A-38
							縮 尺	図面名称			
							1/100	南面外壁調査図-3-2			
宮崎県日南市大字風田3999番地1 1級建築士 第223702号 作 田 耕 一 朗											

間隙0.2mm以上のひび割れ

番号	L	番号	L
南面 外壁調査図-4			
1	1.57	36	1.78
2	1.95	37	0.29
3	1.59	38	0.48
4	1.43	39	2.80
5	0.41	40	0.64
6	1.67	41	1.02
7	1.67	42	1.79
8	0.38	43	0.45
9	1.67	44	0.41
10	1.67	45	0.25
11	1.67	46	0.45
12	2.08	47	0.30
13	1.67	48	0.27
14	0.24	49	0.34
15	0.48	50	0.95
16	0.46	51	0.26
17	0.46	52	0.45
18	0.45	53	0.12
19	1.07	54	0.25
20	1.96	55	0.45
21	0.46	56	0.21
22	1.51	57	0.45
23	0.40	58	0.45
24	0.45	59	0.45
25	0.90	60	0.59
26	0.64	61	0.17
27	0.40	62	0.25
28	0.65	63	0.33
29	0.60	64	0.45
30	0.60	65	0.45
31	0.25	66	0.31
32	0.56	67	0.45
33	0.68		
34	0.63		
35	0.41		
		小計	52.00



備考

一級建築士事務所 知事登録 第C-5765号 TEL0987-23-8786
FAX0987-22-4810
株式会社 作田建築設計
1級建築士 第223702号
宮崎県日南市大字風田3999番地1 作田 耕 一 朗

承認

設計

担当

年月日

2025.07

縮尺

1/100

工事名称

串間市陸上競技場外壁等改修工事

図面名称

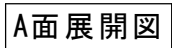
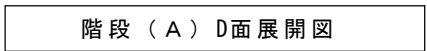
南面 外壁調査図-4

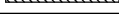
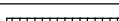
検 図

図面番号

A-39

番号	L
その他外壁調査図-1	
1	2.31
2	4.21
3	0.32
4	0.34
5	1.86
6	0.67
7	2.87
8	1.05
小計	13.63

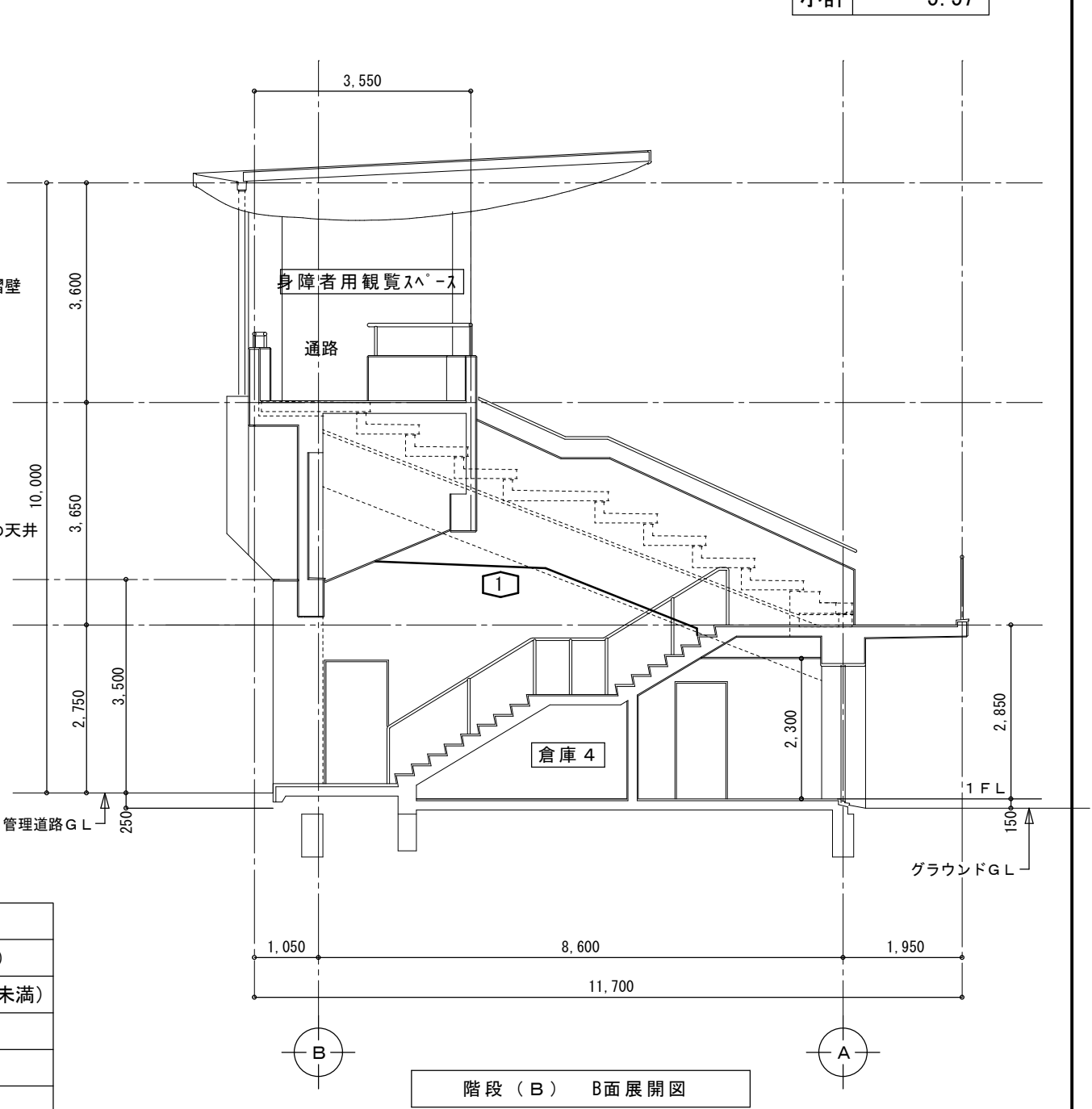
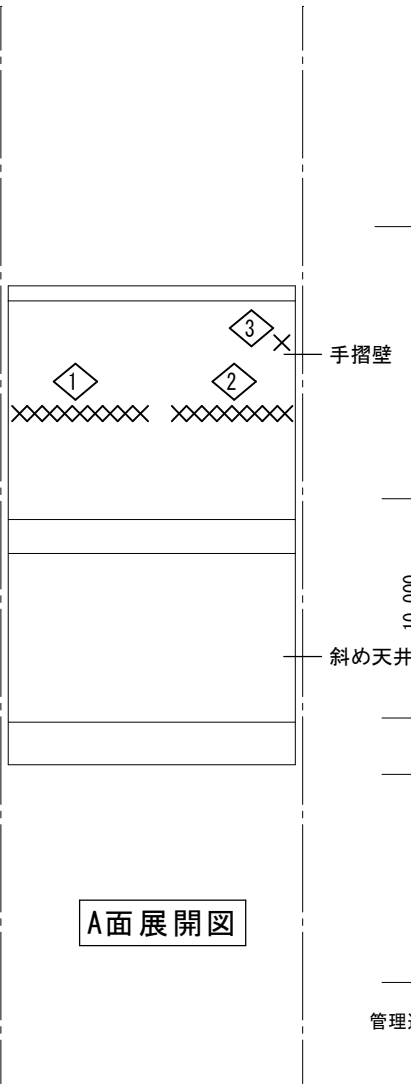
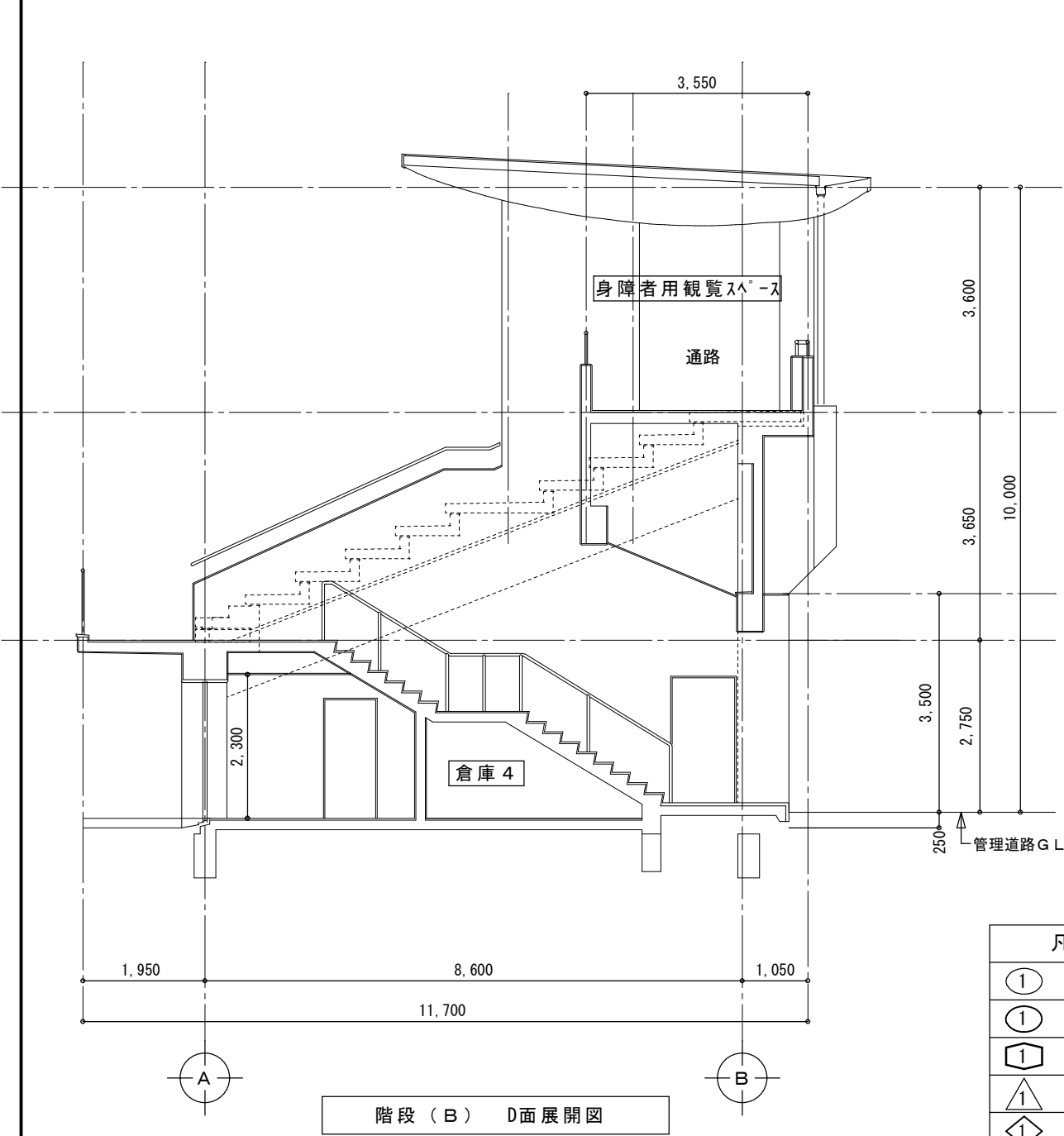


凡 例	備 考
 	モルタル浮き (狭幅部)
 	モルタル浮き (0.25㎡未満)
 	ひび割れ0.2mm以上
 	欠損部
 	鉄筋露出部
 	鉄筋露出 (箇所)
 	アンカー跡 (箇所)
 	ジャンカ・豆板
 	モルタルはらみ
	調査不能範囲

備考	一級建築士事務所 知事登録 第C-5765号 TEL0987-23-8786 FAX0987-22-4810	承認	設計	担当	年月日	工事名称	検 図		図面番号
	2025. 07				串間市陸上競技場外壁等改修工事				
	縮 尺				図面名称				
	 株式会社 作田建築設計 1級建築士 第223702号 宮崎県日南市大字風田3999番地1 作 田 耕 一 朗				1/100	その他外壁調査図-1			A-42

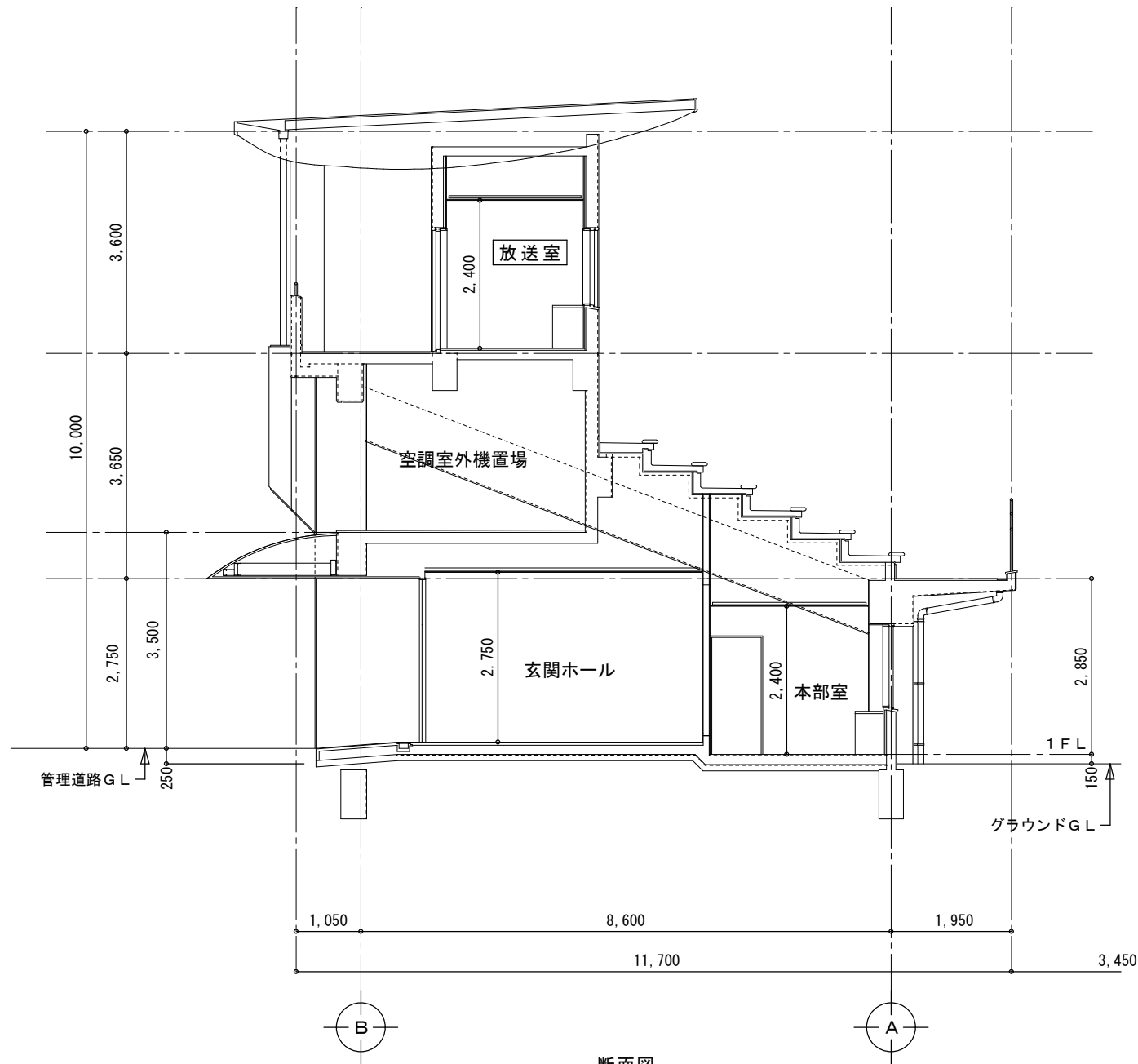
鉄筋露出	
番号	箇所
その他外壁調査図-2	
1	9.00
2	8.00
3	1.00
小計	18.00

間隙0.2mm以上のひび割れ	
番号	L
その他外壁調査図-2	
1	5.57
小計	5.57

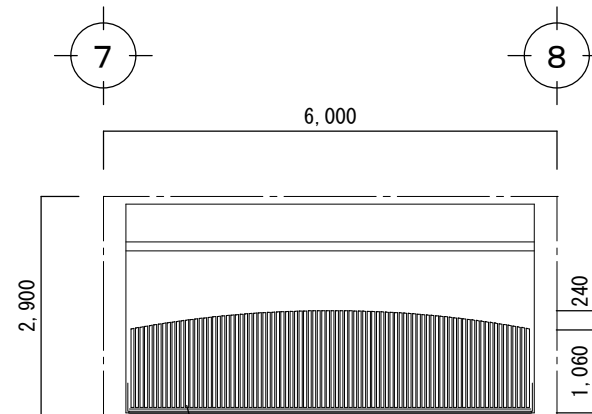


凡 例	備 考
①	モルタル浮き (狭幅部)
①	モルタル浮き (0.25㎡未満)
①	ひび割れ0.2mm以上
①	欠損部
①	鉄筋露出部
①	鉄筋露出 (箇所)
①	アンカー跡 (箇所)
①	ジャンカ・豆板
①	モルタルはらみ
	調査不能範囲

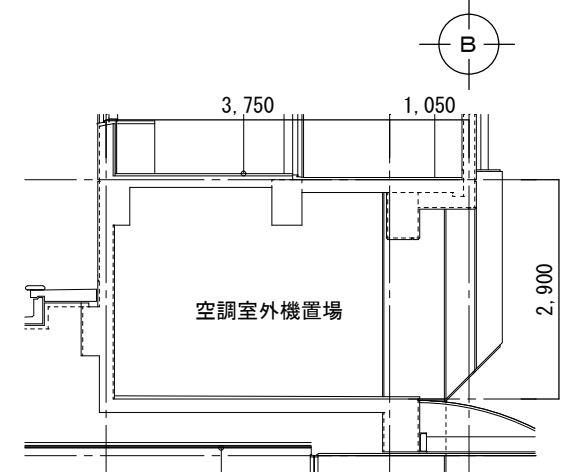
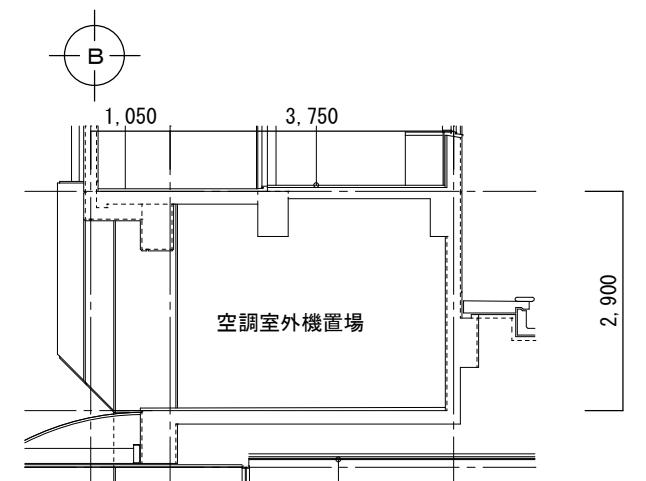
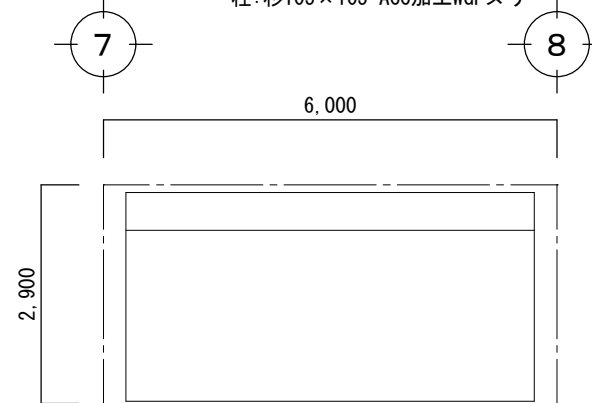
備考	一級建築士事務所 知事登録 第C-5765号 TEL0987-23-8786 FAX0987-22-4810	承認	設計	担当	年月日	工事名称	検 図		図面番号
	 株式会社 作田建築設計 1級建築士 第223702号 宮崎県日南市大字風田3999番地1 作田耕一朗				2025.07	串間市陸上競技場外壁等改修工事			A-43
					縮 尺	図面名称			
					1/100	その他外壁調査図-2			



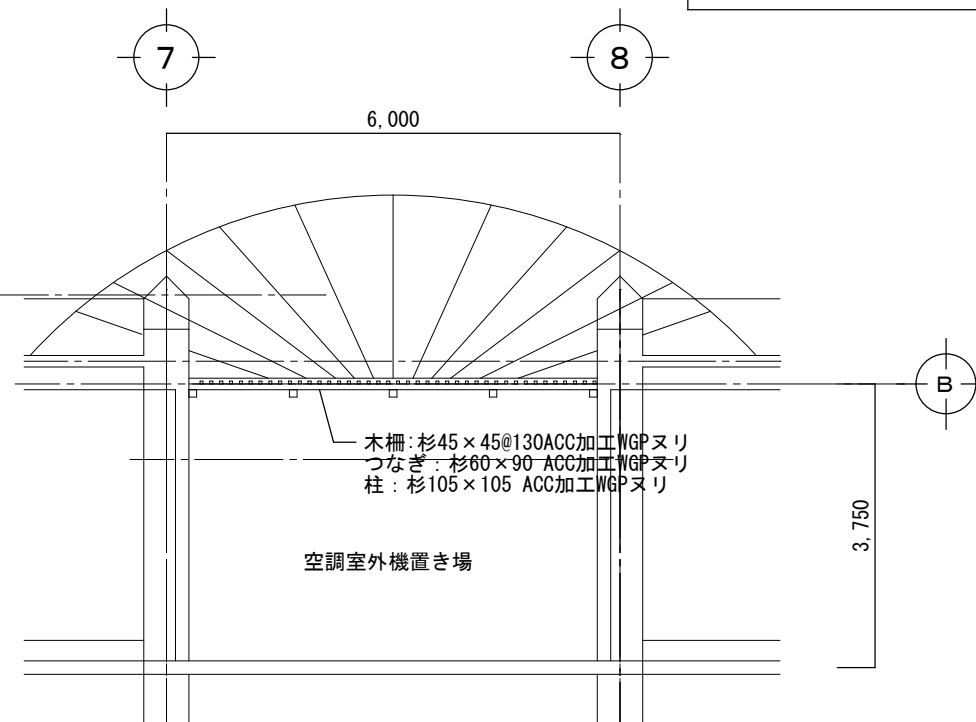
断面図



木柵: 杉45×45@130ACC加工WGPヌリ
つなぎ: 杉60×90 ACC加工WGPヌリ
柱: 杉105×105 ACC加工WGPヌリ



空調室外機置場 展開図



空調室外機置場 平面図

備考	一級建築士事務所 知事登録 第C-5765号 TEL0987-23-8786			承認	設計	担当	年月日	工事名称	検 図		図面番号
	FAX0987-22-4810						2025.07	串間市陸上競技場外壁等改修工事			A-44
							縮 尺	図面名称			
							1/100	その他外壁調査図-3			



株式会社 作田建築設計

宮崎県日南市大字風田3999番地1

1級建築士 第223702号

作 田 耕 一 朗